

令和 7 年度使用教科用図書選定にかかる 専門調査会調査結果

【第 2 採択地区】

～ 目 次 ～

1	国語	1 ページ
2	書写	5 ページ
3	地理	9 ページ
4	歴史	13 ページ
5	公民	22 ページ
6	地図	28 ページ
7	数学	30 ページ
8	理科	37 ページ
9	音楽	42 ページ
10	器楽	44 ページ
11	美術	46 ページ
12	保健体育	49 ページ
13	技術	53 ページ
14	家庭	56 ページ
15	英語	59 ページ
16	道徳	65 ページ

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

国語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○単元と関連性のある書籍が詳しい解説付きで紹介されているため、生徒の自主的、自発的な読書活動を促しながら単元の学びを深められるよう工夫されている。1－①（1年 P. 88, 89）（3年 P. 78, 89） ○現代社会における諸問題やその背景を反映した単元が配置されていることで、実生活に基づいて思考力や想像力を働かせながら学習に取り組めるよう工夫されている。2－②（1年 P. 162～171）（2年 P. 220～223） ○「未来への扉」では環境や社会に関する教材や実際の話し合いを想定した学習活動が設定されており、教科等横断的な視点で学習に取り組めるよう配慮されている。4－①（1年 P. 220～229）（3年 P. 214～221） ○教科書の随所に配置されている詩や短歌等に詳しい説明がなく、生徒が理解して学習に取り組むうえで配慮を要する。1－②（1年 P. 91）（2年 P. 31） ○統計資料を扱う説明的文章が各学年に1つずつしかなく、主に資料の内容を文章で解説する構成となっており、文章と資料が相互補完的に提示される構成が不足しているため、資料を活用する力を育成する点において配慮を要する。3－②（1年 P. 121, 124）（2年 P. 58, 60）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元と関連性のある書籍が詳しい解説付きで紹介されているため、生徒の自主的、自発的な読書活動を促しながら単元の学びを深められるよう工夫されている。①（1年 P. 88, 89）（3年 P. 78, 79）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○現代社会における諸問題やその背景を反映した単元が配置されていることで、実生活に基づいて思考力や想像力を働かせながら学習に取り組めるよう工夫されている。②（1年 P. 162～171）（2年 P. 220～223）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「未来への扉」では環境や社会に関する教材や実際の話し合いを想定した学習活動が設定されており、教科等横断的な視点で学習に取り組めるよう配慮されている。①（1年 P. 220～229）（3年 P. 214～221）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○教科書の随所に配置されている詩や短歌等に詳しい説明がなく、生徒が理解して学習に取り組むうえで配慮を要する。②（1年 P. 91）（2年 P. 31）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計資料を扱う説明的文章が各学年に1つずつしかなく、主に資料の内容を文章で解説する構成となっており、文章と資料が相互補完的に提示される構成が不足しているため、資料を活用する力を育成する点において配慮を要する。②（1年 P. 121, 124）（2年 P. 58, 60）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

国語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○「学びの道しるべ」に学習目標や学習過程が明示されているため、生徒が見通しを持って自主的に学習へ向かうことができるよう工夫されている。1－①（1年 P. 34, 35）（2年 P. 34, 35） ○各単元の終わりに内容と関連した語彙、思考の方法、学びの広げ方が掲載されていることで、生徒が学習した内容を活用しながら、発展的、補充的な学習に取り組めるよう工夫されている。1－②（2年 P. 132, 133）（3年 P. 79, 80） ○3年間を通して9種類の「思考の方法」が配置され、各単元の学習内容と対応して学習できるようになっており、物事を多面的に深く考察する力を系統的に身に付けられるよう工夫されている。2－②（1年 P. 16～20）（3年 P. 24） ○情報に関する学習では図表・文章など複数の資料が掲載されており、現代の課題について複数の情報を比較検討しながら学習できるよう工夫されている。3－②（1年 P. 146～157）（2年 P. 146～160） ○他教科や社会生活と関連した教材が各学年に設定されており、知識を相互に関連付けながら学習に取り組めるよう工夫されている。4－①（2年 P. 44, 55）（3年 P. 161～163）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「学びの道しるべ」に学習目標や学習過程が明示されているため、生徒が見通しを持って自主的に学習へ向かうことができるよう工夫されている。①（1年 P. 34, 35）（2年 P. 34, 35） ○各単元の終わりに内容と関連した語彙、思考の方法、学びの広げ方が掲載されていることで、生徒が学習した内容を活用しながら、発展的、補充的な学習に取り組めるよう工夫されている。②（2年 P. 132, 133）（3年 P. 79, 80）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○3年間を通して9種類の「思考の方法」が配置され、各単元の学習内容と対応して学習できるようになっており、物事を多面的に深く考察する力を系統的に身に付けられるよう工夫されている。②（1年 P. 16～20）（3年 P. 24）
	3 学びを支える教育環境の実現	○情報に関する学習では図表・文章など複数の資料が掲載されており、現代の課題について複数の情報を比較検討しながら学習できるよう工夫されている。②（1年 P. 146～157）（2年 P. 146～160）
	4 構成上の工夫	○他教科や社会生活と関連した教材が各学年に設定されており、知識を相互に関連付けながら学習に取り組めるよう工夫されている。①（2年 P. 44, 55）（3年 P. 161～163）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

国語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○言葉や文法の解説が巻末に掲載されており、個々の習熟の程度に応じて発展的、補充的な学習に取り組めるよう配慮されている。1－②（1年 P. 266～269）（3年 P. 272～274） ○各学年で SDGs の目標に関連した文章が掲載されており、「問い」について考える学習を通して思考力や想像力を養うことができるよう工夫されている。2－②（1年 P. 80～88）（2年 P. 96～105） ○「学びのチャレンジ」では多分野から題材が選択されており、生徒が教科等横断的に学習へ取り組めるよう工夫されている。4－①（1年 P. 192～204）（2年 P. 212～224） ○詩や短歌等の「みちしるべ」における学習の進め方について段階的な提示がされていないため、生徒が見通しを持って学習に取り組む点において配慮を要する。1－①（2年 P. 171）（3年 P. 134） ○説明的文章にグラフ等の統計データが掲載されていないため、各種の統計資料を活用する力を育成する点において配慮を要する。3－②（2年 P. 56～62）（3年 P. 76～81）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○言葉や文法の解説が巻末に掲載されており、個々の習熟の程度に応じて発展的、補充的な学習に取り組めるよう配慮されている。②（1年 P. 266～269）（3年 P. 272～274）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各学年で SDGs の目標に関連した文章が掲載されており、「問い」について考える学習を通して思考力や想像力を養うことができるよう工夫されている。②（1年 P. 80～89）（2年 P. 96～105）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「学びのチャレンジ」では多分野から題材が選択されており、生徒が教科等横断的に学習へ取り組めるよう工夫されている。①（1年 P. 192～204）（2年 P. 212～224）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○詩や短歌等の「みちしるべ」における学習の進め方について段階的な提示がされていないため、生徒が見通しを持って学習に取り組む点において配慮を要する。①（2年 P. 171）（3年 P. 134）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○説明的文章にグラフ等の統計データが掲載されていないため、各種の統計資料を活用する力を育成する点において配慮を要する。②（2年 P. 56～62）（3年 P. 76～81）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

国語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○巻末に「語彙ブック」や各単元に関連した解説が掲載されており、生徒が習熟の程度に応じて補充的、発展的な学習に活用できるよう工夫されている。1－②（1年 P.267～274）（3年 P.256～261） ○「思考の地図」にさまざまな思考法が掲載されており、単元の学習と関連させながら生徒が場面や目的に応じて考察する力を高めることができるよう工夫されている。2－②（1年 P.9）（2年 P.29） ○多様な情報を収集する方法が示されており、生徒が複数の情報を適切に活用できる力を養えるよう工夫されている。3－②（1年 P.78～83）（2年 P.76～79） ○現代的な問題や他教科と関連した文章が掲載されており、生徒が教科等横断的な学習を進められるよう工夫されている。4－①（2年 P.42～51）（3年 P.130～135） ○「学びへの扉」で示す学習の流れと「学びのカギ」で示す学習のポイントが生徒にとって混同しやすいため、生徒が見通しを持って自発的に学習を進めるうえで配慮を要する。1－①（1年 P.28,29）（3年 P.134,135）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○巻末に「語彙ブック」や各単元に関連した解説が掲載されており、生徒が習熟の程度に応じて補充的、発展的な学習に活用できるよう工夫されている。②（1年 P.267～274）（3年 P.256～261）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「思考の地図」にさまざまな思考法が掲載されており、単元の学習と関連させながら生徒が場面や目的に応じて考察する力を高めることができるよう工夫されている。②（1年 P.9）（2年 P.29）
	3 学びを支える教育環境の実現	○多様な情報を収集する方法が示されており、生徒が複数の情報を適切に活用できる力を養えるよう工夫されている。②（1年 P.78～83）（2年 P.76～79）
	4 構成上の工夫	○現代的な問題や他教科と関連した文章が掲載されており、生徒が教科等横断的な学習を進められるよう工夫されている。①（2年 P.42～51）（3年 P.130～135）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「学びへの扉」で示す学習の流れと「学びのカギ」で示す学習のポイントが生徒にとって混同しやすいため、生徒が見通しを持って自発的に学習を進めるうえで配慮を要する。①（1年 P.28,29）（3年 P.134,135）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

書写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各单元における学習のポイントが「書写のかぎ」として整理されており、生徒が自分で確認しながら見通しを持って学習へ取り組めるよう配慮されている。1－①（P. 26）（P. 48） ○各学年に「書写テスト」のページが設けられており、学習内容を復習しながら硬筆による書写の能力を向上できるよう工夫されている。2－②（P. 44）（P. 70） ○「生活に広げよう」というコーナーでは職場訪問や防災訓練などの場面が設定されており、体験活動を重視した学習ができるよう工夫されている。3－③（P. 39～41）（P. 65～67） ○「書き初めをしよう」以外に毛筆の補充教材が提示されていないため、単元の学習内容を生徒が補充的、発展的な学習につなげていくことに配慮を要する。1－②（P. 89～92）（P. 93～96） ○国語科以外の教科との関連箇所が具体的に示されていないため、生徒が教科等横断的な学習を進めていくうえで配慮を要する。4－①（書写活用ブック P. 8, 9）（書写活用ブック P. 10, 11）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各单元における学習のポイントが「書写のかぎ」として整理されており、生徒が自分で確認しながら見通しを持って学習へ取り組めるよう配慮されている。①（P. 26）（P. 48）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各学年に「書写テスト」のページが設けられており、学習内容を復習しながら硬筆による書写の能力を向上できるよう工夫されている。②（P. 44）（P. 70）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「生活に広げよう」というコーナーでは職場訪問や防災訓練などの場面が設定されており、体験活動を重視した学習ができるよう工夫されている。③（P. 39～41）（P. 65～67）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「書き初めをしよう」以外に毛筆の補充教材が提示されていないため、単元の学習内容を生徒が補充的、発展的な学習につなげていくことに配慮を要する。②（P. 89～92）（P. 93～96）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○国語科以外の教科との関連箇所が具体的に示されていないため、生徒が教科等横断的な学習を進めていくうえで配慮を要する。①（書写活用ブック P. 8, 9）（書写活用ブック P. 10, 11）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

書写		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○「書き方を学ぼう」に重要ポイントがまとめられており、生徒が自分で確認しながら学習へ取り組めるよう工夫されている。1－①（P.34）（P.48） ○「振り返ろう」で既習事項に基づいて思考を深める学習活動が設定されており、生徒が発展的、補充的な学習に取り組めるよう工夫されている。1－②（P.21）（P.66,67） ○単元の終わりにグループ新聞や情報誌を作成するなどの体験活動が設定されているため、生徒が体系的・継続的に学習できるよう工夫されている。3－③（P.44,45）（P.64,65） ○「書いて身につけよう」で国語科の教材や社会科の都道府県が掲載されており、教科等横断的な視点で学習できる工夫がされている。4－①（P.28,29）（P.52,53） ○手本の文字が全体的に細く筆脈の変化や筆使い等をとらえにくいため、毛筆での学習を硬筆に生かして書写の能力を育むことに配慮を要する。2－②（P.37）（P.39）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「書き方を学ぼう」に重要ポイントがまとめられており、生徒が自分で確認しながら学習へ取り組めるよう工夫されている。①（P.34）（P.48） ○「振り返ろう」で既習事項に基づいて思考を深める学習活動が設定されており、生徒が発展的、補充的な学習に取り組めるよう工夫されている。②（P.21）（P.66,67）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○単元の終わりにグループ新聞や情報誌を作成するなどの体験活動が設定されているため、生徒が体系的・継続的に学習できるよう工夫されている。③（P.44,45）（P.64,65）
	4 構成上の工夫	○「書いて身につけよう」で国語科の教材や社会科の都道府県が掲載されており、教科等横断的な視点で学習できる工夫がされている。①（P.28,29）（P.52,53）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○手本の文字が全体的に細く筆脈の変化や筆使い等をとらえにくいため、毛筆での学習を硬筆に生かして書写の能力を育むことに配慮を要する。②（P.37）（P.39）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

書写		教出（教育出版株式会社）
総 評		○各単元で毛筆学習へ入る前に硬筆で書く活動が設定されており、生徒が書写の能力の基礎を養うための配慮がされている。2－②(P. 20) (P. 45) ○手紙や新聞、ポスター、案内状を書くといった多様な学習内容が設定されていることで、生徒が継続して体験活動に取り組めるよう工夫されている。3－③ (P. 86, 87) (P. 90～93) ○他教科のノートやレポートの書き方が詳細に掲載されており、学習内容を学校生活に生かすことができるよう配慮されている。4－① (P. 14, 15) (P. 32, 33) ○手本に注意すべきポイントや解説が示されていないため、生徒が自分で確認しながら学習を進めるうえで配慮を要する。1－① (P. 44) (P. 72, 73) ○「振り返ろう」がチェックのみで行う形式のため、生徒が習熟の程度に応じて補充的な学習を進めるうえで配慮を要する。1－②(P. 41) (P. 71)
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元で毛筆学習へ入る前に硬筆で書く活動が設定されており、生徒が書写の能力の基礎を養うための配慮がされている。② (P. 20) (P. 45)
	3 学びを支える教育環境の実現	○手紙や新聞、ポスター、案内状を書くといった多様な学習内容が設定されていることで、生徒が継続して体験活動に取り組めるよう工夫されている。③ (P. 86, 87) (P. 90～93)
	4 構成上の工夫	○他教科のノートやレポートの書き方が詳細に掲載されており、学習内容を学校生活に生かすことができるよう配慮されている。① (P. 14, 15) (P. 32, 33)
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○手本に注意すべきポイントや解説が示されていないため、生徒が自分で確認しながら学習を進めるうえで配慮を要する。① (P. 44) (P. 72, 73) ○「振り返ろう」がチェックのみで行う形式のため、生徒が習熟の程度に応じて補充的な学習を進めるうえで配慮を要する。② (P. 41) (P. 71)
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

書写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○手本が半紙の原寸サイズで注意すべき点が朱字で示されているため、生徒がポイントを意識しながら自主的に学習へ取り組めるよう工夫されている。1－①（P. 60, 61）（P. 72, 73） ○各単元が「考えよう、確かめよう、生かそう」という構成になっており、習熟の程度に応じて段階的に学習を深めていけるよう工夫されている。1－②（P. 40, 41）（P. 54, 55） ○「書写ブック」は毛筆と硬筆を対応させた学習内容になっているため、生徒が関連性を意識して書写の能力を習得できるよう工夫されている。2－②（別冊 P. 3, 4）（別冊 P. 10, 11） ○「書き初めマスターブック」に楷書や行書、二字や多数字といった多様な手本が掲載されており、体系的・継続的に学習へ取り組めるよう工夫されている。3－③（P. 152～160）（P. 164） ○読み手にとっての見やすさや読みやすさについて考える単元が設定されており、生徒が学習した内容を生活場面で生かすことができるよう工夫されている。4－①（P. 64）（P. 96, 97）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○手本が半紙の原寸サイズで注意すべき点が朱字で示されているため、生徒がポイントを意識しながら自主的に学習へ取り組めるよう工夫されている。①（P. 60, 61）（P. 72, 73） ○各単元が「考えよう、確かめよう、生かそう」という構成になっており、習熟の程度に応じて段階的に学習を深めていけるよう工夫されている。②（P. 40, 41）（P. 54, 55）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「書写ブック」は毛筆と硬筆を対応させた学習内容になっているため、生徒が関連性を意識して書写の能力を習得できるよう工夫されている。②（別冊 P. 3, 4）（別冊 P. 10, 11）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「書き初めマスターブック」に楷書や行書、二字や多数字といった多様な手本が掲載されており、体系的・継続的に学習へ取り組めるよう工夫されている。③（P. 152～160）（P. 164）
	4 構成上の工夫	○読み手にとっての見やすさや読みやすさについて考える単元が設定されており、生徒が学習した内容を生活場面で生かすことができるよう工夫されている。①（P. 64）（P. 96, 97）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

地理		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○「資料から発見」では、精選された資料とキャラクターの発言などから、生徒が興味・関心をもって、自主的・自発的に学習できるよう配慮されている。1－①（P.140） ○2章では、各節の冒頭に「〇〇州をながめて」があり、世界の諸地域の自然環境と生活・文化がコラムにまとめられており、個々の習熟の程度に応じて発展学習に取り組みやすいよう工夫されている。1－②（P.62,63）（P.80,81） ○各単元「まとめの活動」では「見方・考え方を働かせて探究課題に答えよう」において思考ツールを活用するなど、生徒の「思考力・判断力・表現力」を向上させるよう工夫されている。2－②（P.54,55） ○他分野・他教科との関連を図った学習について明記されており、教科等横断的な視点で学習を捉えることができるよう工夫されている。4－①（P.15） ○各節の冒頭で紹介される写真資料が大きく、他の資料との関連や区別化の意図が分かりづらいため、資料活用するにあたり、配慮を要する。3－②（P.60）（P.92）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「資料から発見」では、精選された資料とキャラクターの発言などから、生徒が興味・関心をもって、自主的・自発的に学習できるよう配慮されている。①（P.140） ○2章では、各節の冒頭に「〇〇州をながめて」があり、世界の諸地域の自然環境と生活・文化がコラムにまとめられており、個々の習熟の程度に応じて発展学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（P.62,63）（P.80,81）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○日本の地域的特色を捉えるため、多種多様な資料を配置したり、「もっと解説」で補足説明したりすることで、生徒の理解を促すよう工夫されている。①（P.156～181） ○各単元「まとめの活動」では「見方・考え方を働かせて探究課題に答えよう」において思考ツールを活用するなど、生徒の「思考力・判断力・表現力」を向上させるよう工夫されている。②（P.194,195）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他分野・他教科との関連を図った学習について明記されており、教科等横断的な視点で学習を捉えることができるよう工夫されている。①（P.15）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○各節の冒頭で紹介される写真資料が大きく、他の資料との関連や区別化の意図が分かりづらいため、資料活用するにあたり、配慮を要する。②（P.60）（P.92）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

地理		教出（教育出版株式会社）
総 評		○单元ごとに「学習課題」が設定されており、「確認」「表現」のプロセスを通じて、生徒が課題解決に向けて主体的に考察できるよう工夫されている。1－①（P. 6, 7） ○「地理にアプローチ」では、地名の書き込み等を通して、個々の習熟の程度に応じて補充的学習に取り組めるよう配慮されている。1－②（P. 2～4） ○ページの下欄に、学習内容と関連する「地理」「歴史」「公民」の内容を示すなど、他分野との関連が分かるよう工夫されている。4－①（P. 15） ○「学習したことを振り返ろう」では、習得した知識から考えを深めるための手立てが乏しく、思考ツールを活用するなどの工夫を要する。2－②（P. 88） ○世界のさまざまな気候について、気候帯ごとの雨温図がまとまって表記されておらず、資料を比較する際に工夫が必要である。3－②（P. 26～37）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○单元ごとに「学習課題」が設定されており、「確認」「表現」のプロセスを通じて、生徒が課題解決に向けて主体的に考察できるよう工夫されている。①（P. 6, 7） ○「地理にアプローチ」では、地名の書き込み等を通して、個々の習熟の程度に応じて補充的学習に取り組めるよう配慮されている。②（P. 2～4）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○ページの下欄に、学習内容と関連する「地理」「歴史」「公民」の内容を示すなど、他分野との関連が分かるよう工夫されている。①（P. 15）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学習したことを振り返ろう」では、習得した知識から考えを深めるための手立てが乏しく、思考ツールを活用するなどの工夫を要する。②（P. 88）
	3 学びを支える教育環境の実現	○世界のさまざまな気候について、気候帯ごとの雨温図がまとまって表記されておらず、資料を比較する際に工夫が必要である。②（P. 26～37）
	4 構成上の工夫	○地勢と国々を表す地図に標高や水深を示す凡例がなく、色味の違いが分かりにくいいため、標高差などの地形を読み取らせる際には、配慮を要する。②（P. 46）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

地理		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○項目ごとに学習課題が設定されており、「確認しよう」「説明しよう」のプロセスの中で、生徒たちが課題解決に向けて自主的・自発的に考察できるよう工夫されている。1－①（P. 2, 3） ○身近な事例地を取りあげることで、生徒がもつ知識や体験に照らし合わせながら学びを進めることができるとともに、学んだ幾つかの視点を基盤として発展的な学習に進展させることができるなど、工夫されている。1－②（P. 214～216） ○各節末の「学習を振り返ろう」では、地図を整理する・考える・まとめるの3つのステップで、多角的に考察したり、説明や議論したりすることができるよう配慮されている。2－②（P. 78, 79） ○事象を的確に表した写真、図、加工された地図などを効果的に配置することで、生徒が資料を活用し、社会的事象を意味追究することができるよう工夫されている。3－②（P. 146, 147） ○各ページの欄外に、学習内容に関連する「小学校」「地理」「歴史」「公民」に加え、「他教科」の内容を示すなど、生活との結びつきや教科等横断的な視点を意識して学習できるよう工夫されている。4－①（P. 134）（P. 154）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○項目ごとに学習課題が設定されており、「確認しよう」「説明しよう」のプロセスの中で、生徒たちが課題解決に向けて自主的・自発的に考察できるよう工夫されている。①（P. 2, 3） ○身近な事例地を取り上げることで、生徒がもつ知識や体験に照らし合わせながら学びを進めることができるとともに、学んだ幾つかの視点を基盤として発展的な学習に進展させることができるなど、工夫されている。②（P. 214～216）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各節末の「学習を振り返ろう」では、地図を整理する・考える・まとめるの3つのステップで、多角的に考察したり、説明や議論したりすることができるよう配慮されている。②（P. 78, 79） ○雨温図や衣・食・住に係る写真資料などが豊富で、各気候帯の比較がしやすく、それぞれの関連性や特色を把握することが容易であるため、主体的に見通しをたてて課題を追究・解決していくことができるよう配慮されている。③（P. 28～31）
	3 学びを支える教育環境の実現	○事象を的確に表した写真、図、加工された地図などを効果的に配置することで、生徒が資料を活用し、社会的事象を意味追究することができるよう工夫されている。②（P. 146, 147）
	4 構成上の工夫	○各ページの欄外に、学習内容に関連する「小学校」「地理」「歴史」「公民」に加え、「他教科」の内容を示すなど、生活との結びつきや教科等横断的な視点を意識して学習できるよう工夫されている。①（P. 134）（P. 154） ○各単元冒頭の地図が標高ごとに見やすく色分けされており、標高や気候のイメージを持ちやすいよう工夫されている。②（P. 48）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

地理		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○「まとめとふり返し」では、習得した内容を活用し、さらに探究へ促す学習過程を明示しており、生徒自ら発展的な学習に臨めるよう工夫されている。1－②（P.142,143） ○各節のまとめでは、「議論してみよう」が設定されており、立場を明らかにして協働的な学びを行う中で新たな気づきを得ることができるなど、生徒の思考力・判断力・表現力が活用されるよう工夫されている。2－②（P.61）（P.89） ○地形図と人口分布図や産業分布図を重ね合わせることで、日本の地域的特色を学ぶことができるよう工夫されている。3－②（P.144,145） ○「地理＋α」のコラムでは、学習内容を発展的に深める内容が取りあげられており、生徒が生活場面で出会う情報と学習内容を結び付けられるよう工夫されている。4－①（P.115）（P.125） ○「地域調査の手法」では、調査から発表までの手順が示されているものの、内容が多岐にわたり情報量も多いため、生徒が自ら興味・関心をもって取り組むためには、精選するなど配慮が必要である。1－①（P.130～143）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「まとめとふり返し」では、習得した内容を活用し、さらに探究へ促す学習過程を明示しており、生徒自ら発展的な学習に臨めるよう工夫されている。②（P.142,143）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各節のまとめでは、「議論してみよう」が設定されており、立場を明らかにして協働的な学びを行う中で新たな気づきを得ることができるなど、生徒の思考力・判断力・表現力が活用されるよう工夫されている。②（P.61）（P.89）
	3 学びを支える教育環境の実現	○地形図と人口分布図や産業分布図を重ね合わせることで、日本の地域的特色を学ぶことができるよう工夫されている。②（P.144,145）
	4 構成上の工夫	○「地理＋α」のコラムでは、学習内容を発展的に深める内容が取りあげられており、生徒が生活場面で出会う情報と学習内容を結び付けられるよう工夫されている。①（P.115）（P.125）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「地域調査の手法」では、調査から発表までの手順が示されているものの、内容が多岐にわたり情報量も多いため、生徒が自ら興味・関心をもって取り組むためには、精選するなど配慮が必要である。①（P.130～143）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各章の最初に当時の社会の様子がわかる資料を配置することで、生徒の興味関心を引き出し、自主的に各時代の特徴を考えていくことができるよう工夫されている。1－①（P. 64, 202） ○章末には学習の振り返りの課題があり、各節の問いの解決に取り組みながら、章の補充的な学習ができるよう構成されている。また、探究課題の解決のために多様な思考ツールも用意されており、発展的な学習も行えるよう工夫されている。1－②（P. 94～97）（P. 140～143） ○資料や重要語句について欄外に詳しい説明をつけることで、歴史に関わる事象の意味や意義を多面的・多角的に理解できるよう配慮されている。2－②（P. 35, 42） ○分野関連マークや教科関連マークの記号が配置されており、教科等横断的に学べる点において工夫されている。 4－①（P. 74～76）（P. 126～128） ○年表資料が学習内容に即して配置されておらず、生徒がそれぞれの時代ごとに歴史的な事象をまとめていくという点において配慮を要する。 3－②（P. 115, 201）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の最初に当時の社会の様子がわかる資料を配置することで、生徒の興味関心を引き出し、自主的に各時代の特徴を考えていくことができるよう工夫されている。①（P. 64, 202） ○章末には学習の振り返りの課題があり、各節の問いの解決に取り組みながら、章の補充的な学習ができるよう構成されている。また、探究課題の解決のために多様な思考ツールも用意されており、発展的な学習も行えるよう工夫されている。②（P. 94～97）（P. 140～143）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○資料や重要語句について欄外に詳しい説明をつけることで、歴史に関わる事象の意味や意義を多面的・多角的に理解できるよう配慮されている。②（P. 35, 42） ○「みんなでチャレンジ」のコーナーでは小グループでの学習にも取り組めるよう学習課題が配置されており、生徒相互での学びが深まり、言語能力を育成する点において配慮されている。④（P. 81, 163）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○分野関連マークや教科関連マークの記号が配置されており、教科等横断的に学べる点において工夫されている。①（P. 74～76）（P. 126～128） ○本文周辺の資料部分に背景色が入っており、本文部分との区別が明確になり、学習しやすいよう工夫されている。③（P. 69, 207）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○年表資料が学習内容に即して配置されておらず、生徒がそれぞれの時代ごとに歴史的な事象をまとめていくという点において配慮を要する。 ②（P. 115, 201）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		教出（教育出版株式会社）
総 評		○各章の最初に当時の様子を描いたイラストが掲載されていることで、各時代についての興味を持たせ、自主的・自発的に時代の特徴について考察できるよう工夫されている。1－①（P. 20, 21）（P. 60, 61） ○各章の最後にある「学習のまとめと表現」では知識を問う基礎的な問題と、歴史的な見方・考えを使う思考力・判断力・表現力を問う問題が掲載されており、発達の段階や個々の習熟の程度に応じて学習に取り組みやすいよう工夫されている。1－②（P. 56～58）（P. 92～94） ○本文の内容を補完する資料が適切に配置されており、歴史に関わる事象の意味や意義、文化の特色などを多面的・多角的に考察しやすいように配慮されている。2－②（P. 86, 87）（P. 150, 151） ○年表資料が随所に記載されているものの、学習のまとめりごとに配置されておらず、生徒がそれぞれの時代ごとに歴史的な事象をまとめていくという点において配慮を要する。3－②（P. 175, 212） ○「戦後の町と人々の暮らし」の問いで「銀座」をモデルにしており、大阪についての記述に関する資料が少なく生活との結び付きという点では工夫を要する。4－①（P. 252, 253）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の最初に当時の様子を描いたイラストが掲載されていることで、各時代についての興味を持たせ、自主的・自発的に時代の特徴について考察できるよう工夫されている。①（P. 20, 21）（P. 60, 61） ○各章の最後にある「学習のまとめと表現」では知識を問う基礎的な問題と、歴史的な見方・考えを使う思考力・判断力・表現力を問う問題が掲載されており、発達の段階や個々の習熟の程度に応じて学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（P. 56～58）（P. 92～94）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○本文の内容を補完する資料が適切に配置されており、歴史に関わる事象の意味や意義、文化の特色などを多面的・多角的に考察しやすいように配慮されている。②（P. 86, 87）（P. 150, 151）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「身近な地域の歴史を調べよう」のコーナーで野外調査や地域調査などの体験活動、博物館やインターネットを活用した調べ学習を通して収集した情報を、多面的・多角的に分析し、自分の言葉で他者にわかりやすく伝える能力を養えるよう工夫されている。③（P. 12～15）（P. 16～18）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各ページの「学習課題」に対して、学習後の「確認」内容がほぼ同様であり、歴史にみられる問題発見・解決能力を養うことについては、配慮を要する。④（P. 70, 71）（P. 186, 187）
	3 学びを支える教育環境の実現	○年表資料が随所に記載されているものの、学習のまとめりごとに配置されておらず、生徒がそれぞれの時代ごとに歴史的な事象をまとめていくという点において配慮を要する。②（P. 175, 212）
	4 構成上の工夫	○「戦後の町と人々の暮らし」の問いで「銀座」をモデルにしており、大阪についての記述に関する資料が少なく生活との結び付きという点では工夫を要する。①（P. 252, 253）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○各単元の最初に当時の様子を描いたイラストが掲載されていることで、各時代についての興味を持たせ、自主的・自発的に時代の特徴について考察できるよう工夫されている。1－①（P. 26, 27）（P. 36, 37） ○章末に基礎的知識の確認から思考力・判断力・表現力等の育成に関わる問題、さらに学びを深める発展問題に至るまで段階的に振り返り学習ができるよう工夫されている。1－②（P. 60, 61）（P. 102～104） ○「世界とのつながりを考えよう」のページでは、見開き2ページに世界地図と本文や資料が掲載されており、「やってみよう」や「説明しよう」には歴史的事象に対する見方や考え方が深まるような問いやヒントが配置されており、思考・判断の力が養われるよう工夫されている。2－②（P. 110, 111）（P. 172～177） ○各単元に資料に対しての具体的な問いが設定され、資料を適切に活用することができ、学習に取り組みやすいよう工夫されている。3－②（P. 54, 66） ○「小学校・地理・公民・他教科の関連」のコーナーには小学校での学習内容や他分野・他教科と関連する人物・事項等が文字のみの記載に留まっており、学習内容との関連について指導するにあたり配慮を要する。4－①（P. 48, 58）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各単元の最初に当時の様子を描いたイラストが掲載されていることで、各時代についての興味を持たせ、自主的・自発的に時代の特徴について考察できるよう工夫されている。①（P. 26, 27）（P. 36, 37） ○章末に基礎的知識の確認から思考力・判断力・表現力等の育成に関わる問題、さらに学びを深める発展問題に至るまで段階的に振り返り学習ができるよう工夫されている。②（P. 60, 61）（P. 102～104）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「世界とのつながりを考えよう」のページでは、見開き2ページに世界地図と本文や資料が掲載されており、「やってみよう」や「説明しよう」には歴史的事象に対する見方や考え方が深まるような問いやヒントが配置されており、思考・判断の力が養われるよう工夫されている。②（P. 110, 111）（P. 172～177）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各単元に資料に対しての具体的な問いが設定され、資料を適切に活用することができ、学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（P. 54, 66）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「小学校・地理・公民・他教科の関連」のコーナーには小学校での学習内容や他分野・他教科と関連する人物・事項等が文字のみの記載に留まっており、学習内容との関連について指導するにあたり配慮を要する。①（P. 48, 58）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		山川（株式会社山川出版社）
総 評		○「〇世紀の世界」のコーナーでは、各時代の日本と世界のつながりが親しみやすいイラストで表されており、生徒がその時代を大観し、興味関心を持って、自発的に学習に取り組めるよう工夫されている。1－①（P. 26, 48） ○各章末のまとめのページは、学習内容を振り返り時代の変化を考える内容となっており、教科書に直接書き込めるなど補充的学習に取り組みやすいよう工夫されている。1－②（P. 60, 252） ○「地域からのアプローチ」のコーナーでは「地図」や「食べ物」、「史跡」等様々な視点による問いが設けられており、歴史に関わる事象の意味や、伝統と文化の特色など多面的・多角的に考察しやすいよう配慮されている。2－②（P. 58, 59） ○資料に各単元の学習課題だけでなく、読み取りの視点を取り入れた問いがあり、歴史的な見方、考え方が身につくよう工夫されている。3－②（P. 88, 247） ○学習内容と他教科との学習を関連付けるような問いなどの工夫が見られず、教科等横断的な点においては配慮を要する。4－①（巻頭資料 P. 24）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「〇世紀の世界」のコーナーでは、各時代の日本と世界のつながりが親しみやすいイラストで表されており、生徒がその時代を大観し、興味関心を持って、自発的に学習に取り組めるよう工夫されている。①（P. 26, 48） ○各章末のまとめのページは、学習内容を振り返り時代の変化を考える内容となっており、教科書に直接書き込めるなど補充的学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（P. 60, 252）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「地域からのアプローチ」のコーナーでは「地図」や「食べ物」、「史跡」等様々な視点による問いが設けられており、歴史に関わる事象の意味や、伝統と文化の特色など多面的・多角的に考察しやすいよう配慮されている。②（P. 58, 59）
	3 学びを支える教育環境の実現	○資料に各単元の学習課題だけでなく、読み取りの視点を取り入れた問いがあり、歴史的な見方、考え方が身につくよう工夫されている。②（P. 88, 247）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○学習内容と他教科との学習を関連付けるような問いなどの工夫が見られず、教科等横断的な点においては配慮を要する。①（巻頭資料 P. 24）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○各章の最初の4ページに図や年表等の資料があり、小学校で学んだ歴史的事象を復習した後に各単元に取り組むことができ、各時代の特徴を自主的・自発的に考察しやすいよう配慮されている。1－①（P.18～20）（P.258～260） ○「まとめとふり返し」のコーナーでは、学習内容を小さなまとまりから大きなまとまりへと視点をかえてとらえられるよう工夫されており、発達の段階や個々の習熟の程度に応じて学習に取り組みやすいよう工夫されている。1－②（P.62,63）（P.102,103） ○世界史と日本史の推移や相互関連などがわかりやすくなるように、章末のまとめ問題に日本の動きと世界の動きを捉えることのできる年表が用意されており、歴史的事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。2－②（P.152,153）（P.212,213） ○地図や写真等の資料に配置されている問いは、資料を適切に読み取るためのヒントになるように配慮されている。3－②（P.142,144） ○「チャレンジ歴史」では過去の歴史から、歴史の流れを捉えさせるだけでなく、現在にもつながる社会問題などを考えさせるような工夫がされており、知識と生活との結び付きという点において配慮されている。4－①（P.210,211）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の最初の4ページに図や年表等の資料があり、小学校で学んだ歴史的事象を復習した後に各単元に取り組むことができ、各時代の特徴を自主的・自発的に考察しやすいよう配慮されている。①（P.18～20）（P.258～260） ○「まとめとふり返し」のコーナーでは、学習内容を小さなまとまりから大きなまとまりへと視点をかえてとらえられるよう工夫されており、発達の段階や個々の習熟の程度に応じて学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（P.62,63）（P.102,103）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○世界史と日本史の推移や相互関連などがわかりやすくなるように、章末のまとめ問題に日本の動きと世界の動きを捉えることのできる年表が用意されており、歴史的事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。②（P.152,153）（P.212,213）
	3 学びを支える教育環境の実現	○地図や写真等の資料に配置されている問いは、資料を適切に読み取るためのヒントになるように配慮されている。②（P.142,144）
	4 構成上の工夫	○「チャレンジ歴史」では過去の歴史から、歴史の流れを捉えさせるだけでなく、現在にもつながる社会問題などを考えさせるような工夫がされており、知識と生活との結び付きという点において配慮されている。①（P.210,211）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		自由社（株式会社自由社）
総 評		○各章の最後に単元全体を通した基礎事項の確認問題があり、単元の基本的な学習について自主的・自発的に学習ができるよう配慮されている。1－①（P. 66, 102） ○それぞれの時代において系図等資料が充実しており、それを活用するための詳しい文章も掲載されているため、歴史的事象を多面的・多角的に理解できるよう工夫されている。2－②（P. 59, 121） ○調べ学習のページには食における現代とのつながりなどが掲載され、学習内容と日常生活との関連について学びが深まるよう工夫されている。4－①（P. 144, 145） ○各章の最後にある時代の特徴を考えるページについては、まとめ方や考えるための視点等の具体例がなく抽象的な構造になっており、発展的・補足的な学習に取り組むという点において工夫を要する。1－②（P. 103, 209） ○本文中に掲載されている地図やグラフが少なく、資料を読み取ることによって歴史的事象について考察するという点において工夫を要する。3－②（P. 130, 168, 169）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の最後に単元全体を通した基礎事項の確認問題があり、単元の基本的な学習について自主的・自発的に学習ができるよう配慮されている。①（P. 66, 102）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○それぞれの時代において系図等資料が充実しており、それを活用するための詳しい文章も掲載されているため、歴史的事象を多面的・多角的に理解できるよう工夫されている。②（P. 59, 121）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○調べ学習のページには食における現代とのつながりなどが掲載され、学習内容と日常生活との関連について学びが深まるよう工夫されている。①（P. 144, 145）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の最後にある時代の特徴を考えるページについては、まとめ方や考えるための視点等の具体例がなく抽象的な構造になっており、発展的・補足的な学習に取り組むという点において工夫を要する。②（P. 103, 209）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○本文中に掲載されている地図やグラフが少なく、資料を読み取ることによって歴史的事象について考察するという点において工夫を要する。②（P. 130, 168, 169）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		○各章の「虫の目で見える」のコーナーで歴史絵巻を示し、各時代の人々の様子を読み取らせて時代をイメージさせることで興味を持たせ、自主的に各時代の特徴を考察していくことができるよう工夫されている。1－①（P. 98, 99）（P. 148, 149） ○「資料活用」のコーナーでは、生徒の多様な意見を引き出すための問いが設定されており、資料を基に発展的・補充的学習ができるよう工夫されている。1－②（P. 106, 261） ○各単元に課題が示されており、歴史にかかわる諸事象について、多面的・多角的な視点で考察しやすいよう工夫されている。また、学びを深めるために、節を通しての問いを各単元のどのページにも掲載するなど配慮されている。2－②（P. 28, 68） ○本文中に掲載されている年表資料や文書資料が少なく、資料を読み取ることによって歴史的事象について考察するという点において工夫を要する。3－②（P. 62, 94） ○「歴史ズームイン」に記載されている震災や感染症の歴史から、現在の社会問題とのつながりを考えさせるような問いがなく、知識と生活との結び付きという点において配慮を要する。4－①（P. 274, 275）（P. 276, 277）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の「虫の目で見える」のコーナーで歴史絵巻を示し、各時代の人々の様子を読み取らせて時代をイメージさせることで興味を持たせ、自主的に各時代の特徴を考察していくことができるよう工夫されている。①（P. 98, 99）（P. 148, 149） ○「資料活用」のコーナーでは、生徒の多様な意見を引き出すための問いが設定されており、資料を基に発展的・補充的学習ができるよう工夫されている。②（P. 106, 261）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元に課題が示されており、歴史にかかわる諸事象について、多面的・多角的な視点で考察しやすいよう工夫されている。また、学びを深めるために、節を通しての問いを各単元のどのページにも掲載するなど配慮されている。②（P. 28, 68）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○本文中に掲載されている年表資料や文書資料が少なく、資料を読み取ることによって歴史的事象について考察するという点において工夫を要する。②（P. 62, 94）
	4 構成上の工夫	○「歴史ズームイン」に記載されている震災や感染症の歴史から、現在の社会問題とのつながりを考えさせるような問いがなく、知識と生活との結び付きという点において配慮を要する。①（P. 274, 275）（P. 276, 277）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		学び舎（株式会社学び舎）
総 評		○各章の扉のページには、北極を中心とする世界地図が描いてあり、その時代の各地の様子を表す写真や絵が配置してあり、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されている。1－②（P. 10, 11） ○人々の生活に根差した諸資料があり、さまざまな情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付けられるよう工夫されている。3－②（P. 154, 169） ○女性の活躍や生活を焦点に、知識と生活との結びつきを考えさせるよう配慮されており、家庭科等との教科等横断的な視点において工夫されている。4－①（P. 182, 183） ○各ページのタイトルから学習内容を推し量ることに工夫を要するとともに、記述内容が羅列的であり、自ら興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すには配慮を要する。1－①（P. 114, 258） ○各章の振り返りや各部の学習のまとめでは、問いが抽象的で主体的・対話的で深い学びにつながるような学習活動を進めるうえで工夫を要する上に、多面的・多角的に考察させることに配慮を要する。2－②（P. 134, 135）（P. 180, 181）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の扉のページには、北極を中心とする世界地図が描いてあり、その時代の各地の様子を表す写真や絵が配置してあり、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されている。②（P. 10, 11）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○人々の生活に根差した諸資料があり、さまざまな情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付けられるよう工夫されている。②（P. 154, 169）
	4 構成上の工夫	○女性の活躍や生活を焦点に、知識と生活との結びつきを考えさせるよう配慮されており、家庭科等との教科等横断的な視点において工夫されている。①（P. 182, 183）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各ページのタイトルから学習内容を推し量ることに工夫を要するとともに、記述内容が羅列的であり、自ら興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すには配慮を要する。①（P. 114, 258）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各章の振り返りや各部の学習のまとめでは、問いが抽象的で主体的・対話的で深い学びにつながるような学習活動を進めるうえで工夫を要する上に、多面的・多角的に考察させることに配慮を要する。②（P. 134, 135）（P. 180, 181）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

歴史		令書（令和書籍株式会社）
総 評		○「時代ごとの特色をとらえよう」のコーナーでは、教科書の表や年表に直接書き込める点において補充的学習に取り組みやすいよう工夫されている。また、政治・外交・文化・産業に関する問いの中で思考判断を問うものを用意しており、発達段階や個々の習熟の程度に応じて、学習に取り組みやすいよう配慮されている。1－②（P.115～118）（P.179～182） ○各時代の日常の暮らしや時代のイメージを把握するための資料や地図・グラフが少なく、生徒が自主的・自発的な学習を行うには配慮を要する。1－①（P.132, 186, 187） ○巻末の「考えよう」については、問いが抽象的で主体的・対話的で深い学びにつながるような学習活動を進めるうえで工夫を要する上に、多面的・多角的に考察させることに配慮を要する。2－②（P.76～79）（P.171, 172） ○吉野ケ里遺跡や纏向遺跡などの資料に写真が掲載されておらず、本文記載事項のみで理解を促すことは難しく、指導に際し別資料を用意するなどの配慮を要する。3－②（P.43, 57） ○巻末に日本美術図鑑を掲載しているが、教科書本文のどの頁と関連するかの記載がないため、教科等横断的な点において配慮を要する。4－①（巻末資料）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「時代ごとの特色をとらえよう」のコーナーでは、教科書の表や年表に直接書き込める点において補充的学習に取り組みやすいよう工夫されている。また、政治・外交・文化・産業に関する問いの中で思考判断を問うものを用意しており、発達段階や個々の習熟の程度に応じて、学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（P.115～118）（P.179～182）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○随所に配されたコラムは興味深い内容が多く、我が国の歴史に対する認識を深めさせるうえで工夫されている。③（P.77, 84, 85）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各時代の日常の暮らしや時代のイメージを把握するための資料や地図・グラフが少なく、生徒が自主的・自発的な学習を行うには配慮を要する。①（P.132, 186, 187）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○巻末の「考えよう」については、問いが抽象的で主体的・対話的で深い学びにつながるような学習活動を進めるうえで工夫を要する上に、多面的・多角的に考察させることに配慮を要する。②（P.76～79）（P.171, 172）
	3 学びを支える教育環境の実現	○吉野ケ里遺跡や纏向遺跡などの資料に写真が掲載されておらず、本文記載事項のみで理解を促すことは難しく、指導に際し別資料を用意するなどの配慮を要する。②（P.43, 57）
	4 構成上の工夫	○巻末に日本美術図鑑を掲載しているが、教科書本文のどの頁と関連するかの記載がないため、教科等横断的な点において配慮を要する。①（巻末資料）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

公民		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○単元を貫く問いの「探究課題」や、1時間の学習過程を明確に示した「学習課題」「チェック＆トライ」が設定されるなど、生徒自らが自主的・自発的に課題解決できるよう工夫されている。1－①（P. 7～9） ○各章で設定される「まとめの活動」では、習得した知識の定着を図る工夫や、思考ツールを活用して意味追究したり、習得した知識や技能を活用して新たな問題解決に取り組んだりできるよう工夫されている。1－②（P. 32～35） ○主体的・対話的な学びから深い学びにつなげる活動・コーナーが充実し、社会的事象を多面的・多角的に考察して公正に判断し、議論する力を養うよう工夫されている。2－②（P. 38, 39） ○課題解決に向けて、新聞記事やコラム記事、グラフ等、複数の資料が適切に配置されており、生徒が資料を比較検討しながら学習を進められるよう工夫されている。3－②（P. 86, 87） ○「もっと知りたい！」では、各単元で習得した知識と生徒にとって身近な社会的事象をつなぐ工夫がされている。4－①（P. 76）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元を貫く問いの「探究課題」や、1時間の学習過程を明確に示した「学習課題」「チェック＆トライ」が設定されるなど、生徒自らが自主的・自発的に課題解決できるよう工夫されている。①（P. 7～9） ○各章で設定される「まとめの活動」では、習得した知識の定着を図る工夫や、思考ツールを活用して意味追究したり、習得した知識や技能を活用して新たな問題解決に取り組んだりできるよう工夫されている。②（P. 32～35）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○主体的・対話的な学びから深い学びにつなげる活動・コーナーが充実し、社会的事象を多面的・多角的に考察して公正に判断し、議論する力を養うよう工夫されている。②（P. 38, 39）
	3 学びを支える教育環境の実現	○課題解決に向けて、新聞記事やコラム記事、グラフ等、複数の資料が適切に配置されており、生徒が資料を比較検討しながら学習を進められるよう工夫されている。②（P. 86, 87）
	4 構成上の工夫	○「もっと知りたい！」では、各単元で習得した知識と生徒にとって身近な社会的事象をつなぐよう工夫されている。①（P. 76）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

公民		教出（教育出版株式会社）
総 評		○設定された「学習課題」に対し、「確認」で振り返りを促し、「表現」で習得した知識や技能を活用し学びを定着させるなど、自ら学びを進めることができるよう工夫されている。1－①（P. 18, 19） ○「公民の技」では、示された課題を協働的な学びを通して多面的・多角的に考察させたり、社会的事象の意味や意義について追究する際の気付きを促したりするなど工夫されている。2－②（P. 32）（P. 59） ○教科書冒頭の「公民の学習を始めるにあたって」では、学習の目的を世界が直面しているSDGsの課題と結び付けたり、「地理、歴史、そして公民へ」では、これまで学習してきた内容を横断的にとらえたりできるよう工夫されている。4－①（P. I, II） ○巻末の事例地に地域的な偏りが見られ、「持続可能な社会」について発展的な学習を促すためには、多様な資料を提示し、考えを広げられるようにするなどの配慮を要する。1－②（巻末1・2） ○提示されている新聞記事とグラフの関連が薄く、課題解決に向けて生徒が資料を比較検討しながら学習を進める際に配慮を要する。3－②（P. 94, 95）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○設定された「学習課題」に対し、「確認」で振り返りを促し、「表現」で習得した知識や技能を活用し学びを定着させるなど、自ら学びを進めることができるよう工夫されている。①（P. 18, 19）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「公民の技」では、示された課題を協働的な学びを通して多面的・多角的に考察させたり、社会的事象の意味や意義について追究する際の気付きを促したりするなど工夫されている。②（P. 32）（P. 59）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各章で単元のまとめがhop（知識）、step（表現）、jump（学びに向かう力）という項目で設定され、最終的に学習した内容を自分事として捉え、主体的に社会と関わる態度が育成されるよう工夫されている。③（P. 126～128）
	4 構成上の工夫	○教科書冒頭の「公民の学習を始めるにあたって」では、学習の目的を世界が直面しているSDGsの課題と結び付けたり、「地理、歴史、そして公民へ」では、これまで学習してきた内容を横断的にとらえたりできるよう工夫されている。①（P. I, II）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○巻末の事例地に地域的な偏りが見られ、「持続可能な社会」について発展的な学習を促すためには、多様な資料を提示し、考えを広げられるようにするなどの配慮を要する。②（巻末1・2）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○提示されている新聞記事とグラフの関連が薄く、課題解決に向けて生徒が資料を比較検討しながら学習を進める際に配慮を要する。②（P. 94, 95）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

公民		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○各テーマの「学習の前に」では、イラストを効果的に活用して学習問題に気付けるよう工夫されており、「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」へ主体的に学びが進められるよう配慮されている。1－①(P. 30, 31) ○「アクティブ公民」では、「TRY」や「見方・考え方」などから生徒が課題解決に向けて思考力・判断力・表現力を活用できるよう配慮されている。2－②(P. 42, 43) ○各節の学びでは、「小学校・地理・歴史・他教科との関連」が示されており、教科等横断的な視点でわかりやすく学習を進められるよう工夫されている。4－①(P. 10) ○単元末の「学習を振り返ろう」では、学習したことを基に発展的な学習が想定されているものの、情報量が多いため指導をする際、配慮を要する。1－②(P. 24, 25) ○課題解決に向け、生徒がそれぞれの資料を関連させながら意味追究するにあたり、焦点化が図られておらず、指導する際、配慮を要する。3－②(P. 78, 79)
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各テーマの「学習の前に」では、イラストを効果的に活用して学習問題に気付けるよう工夫されており、「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」へ主体的に学びが進められるよう配慮されている。①(P. 30, 31)
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「アクティブ公民」では、「TRY」や「見方・考え方」などから生徒が課題解決に向けて思考力・判断力・表現力を活用できるよう配慮されている。②(P. 42, 43) ○「アクティブ公民」や「技能をみがく」を通して、社会科学習の基盤となる情報活用能力や問題発見・解決能力が育成されるよう工夫されている。④(P. 22, 23)
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○各節の学びでは、「小学校・地理・歴史・他教科との関連」が示されており、教科等横断的な視点でわかりやすく学習を進められるよう工夫されている。①(P. 10)
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○単元末の「学習を振り返ろう」では、学習したことを基に発展的な学習が想定されているものの、情報量が多いため指導をする際、配慮を要する。②(P. 24, 25)
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○課題解決に向け、生徒がそれぞれの資料を関連させながら意味追究するにあたり、焦点化が図られておらず、指導する際、配慮を要する。②(P. 78, 79)
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

公民		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○単元を貫く「章の問い」「節の問い」や「学習課題」「確認」「表現」が設定され、生徒が自ら興味・関心をもって自主的・自発的に学習が進められるよう配慮されている。1－①（P. 6～9） ○章ごとの「まとめとふり回り」では、基礎的な語句を確認したり学習内容の深化を促したりと、発達の段階や個々の習熟に応じて学習に取り組むことができるよう工夫されている。1－②（P. 22, 23） ○資料活用能力を高めるため、「情報スキルアップ」では、複数の資料を用いて考察させるなど、情報を正しく読み取る意識が涵養されるよう工夫されている。3－②（P. 92, 93） ○「明日に向かって」を通して、社会参画に向けた取り組みへの手がかりを示すことで、学習内容と生活との結びつきに気づくことができるよう配慮されている。4－①（P. 16, 17） ○各所に、考えを深め整理するための思考ツールを活用するよう促されているものの、活用パターンが画一的であり、議論を深めるうえで工夫を要する。2－②（P. 81）（P. 127）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元を貫く「章の問い」「節の問い」や「学習課題」「確認」「表現」が設定され、生徒が自ら興味・関心をもって自主的・自発的に学習が進められるよう配慮されている。①（P. 6～9） ○章ごとの「まとめとふり回り」では、基礎的な語句を確認したり学習内容の深化を促したりと、発達の段階や個々の習熟に応じて学習に取り組むことができるよう工夫されている。②（P. 22, 23）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「アクティビティ」や「チャレンジ公民」など、社会科学習の基盤となる情報活用能力や問題発見・解決能力が育成されるよう工夫されている。④（P. 33～35）
	3 学びを支える教育環境の実現	○資料活用能力を高めるため、「情報スキルアップ」では、複数の資料を用いて考察させるなど、情報を正しく読み取る意識が涵養されるよう工夫されている。②（P. 92, 93）
	4 構成上の工夫	○「明日に向かって」を通して、社会参画に向けた取り組みへの手がかりを示すことで、学習内容と生活との結びつきに気づくことができるよう配慮されている。①（P. 16, 17）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各所に、考えを深め整理するための思考ツールを活用するよう促されているものの、活用パターンが画一的であり、議論を深めるうえで工夫を要する。②（P. 81）（P. 127）
	3 学びを支える教育環境の実現	○公民的分野の学習が、小学校教育や高等学校教育などと、どのように関連しているかが示されておらず、指導する際、配慮を要する。⑤（巻頭P. 3）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

公民		自由社（株式会社自由社）
総 評		○「学習のまとめと発展」では、最重要語句を一覧にするなど、生徒が主体的に学習内容のふり返りができるよう配慮されている。1－①(P. 42) ○「アクティブに深めよう」では、既習事項を振り返りながら深く考えさせたり、発表させたりできるよう工夫されている。2－②(P. 40) (P. 198) ○「もっと知りたい」ではグラフを読み取らせながら学びを深めたり、「アクティブに深めよう」では新聞の読み比べを取り入れたりするなど、資料活用能力を高めることができるよう工夫されている。3－② (P. 90) (P. 94) ○単元を貫く問いが無く、単元毎の繋がりが不明瞭なため、生徒が発展的に課題解決する際、工夫を要する。1－② (P. 23～25) ○教科等横断的な視点で公民の学習を捉えていく視点が示されておらず、指導する際、配慮を要する。4－①（巻頭 viii, ix）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「学習のまとめと発展」では、最重要語句を一覧にするなど、生徒が主体的に学習内容のふり返りができるよう配慮されている。① (P. 42)
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「アクティブに深めよう」では、既習事項を振り返りながら深く考えさせたり、発表させたりできるよう工夫されている。② (P. 40) (P. 198)
	3 学びを支える教育環境の実現	○「もっと知りたい」ではグラフを読み取らせながら学びを深めたり、「アクティブに深めよう」では新聞の読み比べを取り入れたりするなど、資料活用能力を高めることができるよう工夫されている。②(P. 90) (P. 94)
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○単元を貫く問いが無く、単元毎の繋がりが不明瞭なため、生徒が発展的に課題解決する際、工夫を要する。② (P. 23～25)
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○教科等横断的な視点で公民の学習を捉えていく視点が示されておらず、指導する際、配慮を要する。①（巻頭 viii, ix）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

公民		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		○「経済のこれから」など、各章の終末に習得した内容を基に探究を促すコーナーが設定されており、発展的な学びに繋がられるよう配慮されている。1－②（P.168,169） ○「資料活用」では、読み取りの視点を明記し、生徒がグラフや新聞記事等の資料を読み取る際に留意すべき点が明らかにされているなど、工夫されている。3－②（P.59）（P.153） ○単元の導入など、キャラクターの台詞から、学習する内容が自らの生活と密接に関連していることに気づくことができるよう配慮されている。4－①（P.77） ○「学習を深めよう」が適宜設定されているが、発展的な学びを促す「TRY!」の掲載が限定的なため、主体的に学びを進めるにあたり配慮を要する。1－①（P.72）（P.142） ○本時の「課題」と学習後に設定される「探究」の課題がほとんど変わらない箇所もあり、習得したことから思考・判断・表現し、学びを広げていくうえで配慮を要する。2－②（P.83）（P.165）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「経済のこれから」など、各章の終末に習得した内容を基に探究を促すコーナーが設定されており、発展的な学びに繋がられるよう配慮されている。②（P.168,169）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「やってみよう」では、個人やグループによる作業や発表活動が設定されており、興味関心を深めるとともに、表現力が育成されるよう工夫されている。④（P.88,89）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「資料活用」では、読み取りの視点を明記し、生徒がグラフや新聞記事等の資料を読み取る際に留意すべき点が明らかにされているなど、工夫されている。②（P.59）（P.153）
	4 構成上の工夫	○単元の導入など、キャラクターの台詞から、学習する内容が自らの生活と密接に関連していることに気づくことができるよう配慮されている。①（P.77）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「学習を深めよう」が適宜設定されているが、発展的な学びを促す「TRY!」の掲載が限定的なため、主体的に学びを進めるにあたり配慮を要する。①（P.72）（P.142）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○本時の「課題」と学習後に設定される「探究」の課題がほとんど変わらない箇所もあり、習得したことから思考・判断・表現し、学びを広げていくうえで配慮を要する。②（P.83）（P.165）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○資料や文字が小さく読みづらい箇所があるなど、配慮を要する。③（P.143,162）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

地図		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○地図活用のための問いの視点「Bee's eye」を提示することで、生徒が自主的・自発的に地図を読み取ることができるよう工夫されている。1－①（P.30） ○「この地図帳の活用方法」では、地図を見る多様な視点が掲載されており、個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。1－②（P.5～7） ○世界各地のGDPやGNIに関する資料が多数掲載されていることから、それぞれの地域の特性について多面的・多角的に比較検討しながら考察し、判断することができるよう工夫されている。2－②（P.23）（P.39,40） ○日本の統計ページにおいて「人口構成割合」と「県内総生産の産業別割合」がグラフで示されていることにより、地域で暮らす人びとの姿や産業構造がイメージしやすいよう工夫されている。3－②（P.159,160） ○世界各地の産業や文化などを表す記号や絵の種類が乏しく、教科等横断的に地図を関連させて学習する際に、配慮を要する。4－①（P.22～66）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○地図活用のための問いの視点「Bee's eye」を提示することで、生徒が自主的・自発的に地図を読み取ることができるよう工夫されている。①（P.30） ○「この地図帳の活用方法」では、地図を見る多様な視点が掲載されており、個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（P.5～7）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○世界各地のGDPやGNIに関する資料が多数掲載されていることから、それぞれの地域の特性について多面的・多角的に比較検討しながら考察し、判断することができるよう工夫されている。②（P.23）（P.39,40）
	3 学びを支える教育環境の実現	○日本の統計ページにおいて「人口構成割合」と「県内総生産の産業別割合」がグラフで示されていることにより、地域で暮らす人びとの姿や産業構造がイメージしやすいよう工夫されている。②（P.159,160）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○世界各地の産業や文化などを表す記号や絵の種類が乏しく、教科等横断的に地図を関連させて学習する際に、配慮を要する。①（P.22～66）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

地図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○「地図で発見！」において、地図を活用する視点を多数提示することで、生徒が自主的・自発的に学習を進めることができるよう工夫されている。1－①（P. 6）（P. 97, 98） ○世界各地の暮らしや文化を衣食住の視点で整理し、資料を多数掲載していることで、生徒が興味関心を高め、発展的に学習を進められるよう工夫されている。1－②（P. 19, 20） ○地形的な特徴が時間を経て人々の暮らしに与えた影響が地図上に表現されており、社会的事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。2－②（P. 107, 108） ○大陸側から日本を見る等、大胆な資料提示により、生徒が見方・考え方を大きく変えて社会的事象を捉えることができるよう工夫されている。3－②（P. 35, 36） ○世界地図の中にその地域の衣食住や食文化などが、多種多様なイラストで描かれており、他教科の学習へ生かすことができるよう工夫されている。4－①（P. 29, 30）（P. 53, 54）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「地図で発見！」において、地図を活用する視点を多数提示することで、生徒が自主的・自発的に学習を進めることができるよう工夫されている。①（P. 6）（P. 97, 98） ○世界各地の暮らしや文化を衣食住の視点で整理し、資料を多数掲載していることで、生徒が興味関心を高め、発展的に学習を進められるよう工夫されている。②（P. 19, 20）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○地形的な特徴が時間を経て人々の暮らしに与えた影響が地図上に表現されており、社会的事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。②（P. 107, 108）
	3 学びを支える教育環境の実現	○大陸側から日本を見る等、大胆な資料提示により、生徒が見方・考え方を大きく変えて社会的事象を捉えることができるよう工夫されている。②（P. 35, 36）
	4 構成上の工夫	○世界地図の中にその地域の衣食住や食文化などが、多種多様なイラストで描かれており、他教科の学習へ生かすことができるよう工夫されている。①（P. 29, 30）（P. 53, 54）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

数学		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各章のタイトルを文章で表したり、単元の導入で身近な数学的場面を提示したりすることにより、興味・関心をもって自主的に学習が進められるよう工夫されている。1－①（1年 P.63～65）（2年 P.57～59） ○章末に個々の習熟度に応じた問題が設けられ、ヒントや類題も示されているため、補充的・発展的な学習をすることができるよう工夫されている。1－②（2年 P.54～56）（3年 P.164, 165） ○「学びをふり返ろう」では、既習の数学的な見方や考え方が簡潔に示されているため、数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう工夫されている。2－②（1年 P.18）（2年 P.150） ○各章に設けられている「深い学びのページ」では、登場するキャラクターが課題解決に向けて話し合い活動をリードしているため、グループワーク等の協働学習を行いやすいよう配慮されている。3－③（1年 P.57, 58）（3年 P.115, 116） ○SDG s への取組として、「環境」「福祉」「伝統・文化」「防災・安全」に関わる題材を取り上げており、教科等横断的な学びが進められるよう工夫されている。4－①（1年 P.156）（2年 P.94）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章のタイトルを文章で表したり、単元の導入で身近な数学的場面を提示したりすることにより、興味・関心をもって自主的に学習が進められるよう工夫されている。①（1年 P.63～65）（2年 P.57～59） ○章末に個々の習熟度に応じた問題が設けられ、ヒントや類題も示されているため、補充的・発展的な学習をすることができるよう工夫されている。②（2年 P.54～56）（3年 P.164, 165）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学びをふり返ろう」では、既習の数学的な見方や考え方が簡潔に示されているため、数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう工夫されている。②（1年 P.18）（2年 P.150）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各章に設けられている「深い学びのページ」では、登場するキャラクターが課題解決に向けて話し合い活動をリードしているため、グループワーク等の協働学習を行いやすいよう配慮されている。③（1年 P.57, 58）（3年 P.115, 116） ○「数学の目でふり返ろう」では、イラストを用いて展開しており、小学校から高等学校までの既習事項や今後の学習内容を系統立ててつなぐよう工夫されている。⑤（1年 P.250～255）（3年 P.226～231）
	4 構成上の工夫	○SDG s への取組として、「環境」「福祉」「伝統・文化」「防災・安全」に関わる題材を取り上げており、教科等横断的な学びが進められるよう工夫されている。①（1年 P.156）（2年 P.94）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

数学		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○各章の導入では、生活場面にある数や性質に着目させることにより、数学への興味・関心が高まるよう工夫されている。1－①（1年 P. 12, 13）（3年 P. 176） ○各章に設けられている「利用の課題」では、問題解決の流れが示されているので、問題解決能力等学習の基盤となる力を育成しながら協働的・体験的な学習を深められるよう工夫されている。3－③（1年 P. 59, 60）（3年 P. 124, 125） ○章末に設けられている「活用・探究」では、「数学と運動」「数学と国際」等と関連する教科名を示すことにより、教科等横断的な学びができるよう工夫されている。4－①（2年 P. 63）（3年 P. 74） ○発展的な学習を行うための「プラス・ワン」や、節末の「たしかめよう」では、計算問題を中心に扱っているため、発展的な学習に取り組むための配慮を要する。1－②（1年 P. 25, 40）（2年 P. 17, 28） ○既習事項を活用して考える「学びにプラス」の問題が、全ての節末や章末毎に設定されていないため、発展的に考察し数学的に表現する力を養うことができるよう工夫を要する。2－②（2年 P. 30）（3年 P. 37）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の導入では、生活場面にある数や性質に着目させることにより、数学への興味・関心が高まるよう工夫されている。①（1年 P. 12, 13）（3年 P. 176）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○各章に設けられている「利用の課題」では、問題解決の流れが示されているので、問題解決能力等学習の基盤となる力を育成しながら協働的・体験的な学習を深められるよう工夫されている。③（1年 P. 59, 60）（3年 P. 124, 125） ○「思い出そう」で既習事項を確認することができるほか、1年巻末では、「小学校算数のふり返し」が記載されており、小学校から中学校への接続に関して確認できるよう工夫されている。⑤（1年 P. 280～285）（2年 P. 14, 21）
	4 構成上の工夫	○章末に設けられている「活用・探究」では、「数学と運動」「数学と国際」等と関連する教科名を示すことにより、教科等横断的な学びができるよう工夫されている。①（2年 P. 63）（3年 P. 74）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的な学習を行うための「プラス・ワン」や、節末の「たしかめよう」では、計算問題を中心に扱っているため、発展的な学習に取り組むための配慮を要する。②（1年 P. 25, 40）（2年 P. 17, 28）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○既習事項を活用して考える「学びにプラス」の問題が、全ての節末や章末毎に設定されていないため、発展的に考察し数学的に表現する力を養うことができるよう工夫を要する。②（2年 P. 30）（3年 P. 37）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○以前の教科書に使用されていた写真が使われており、内容が現代となじまないため、補充の説明が必要となる等学習を進めるうえで指導上の配慮を要する。②（1年 P. 124）（2年 P. 176）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

数学		学図（学校図書株式会社）
総 評		○章の初めだけでなく節にも導入場面が設定されており、扱う内容も身近な場面設定であるため、自ら課題を発見しやすく、学びに向かう意欲が高まるよう工夫されている。1－①（1年 P. 10, 11）（2年 P. 40, 41） ○問題発見から、問題の解決過程やまとめ、新たな問題の発見という流れで問題解決学習ができる「数学的な活動のページ」が設けられていることにより、論理的に考察する力を養うことができるよう配慮されている。2－②（2年 P. 118, 119）（3年 P. 232, 233） ○章末の「深めよう」では、数学と実生活とを結び付ける場面を取り上げたり、地震に関する内容を掲載したりすることにより、教科等横断的な視点がもてるよう配慮されている。4－①（1年 P. 169）（3年 P. 72） ○章のまとめの問題では、扱っている内容と関連した基本的な問題が多いため、発展的な学習に取り組めるよう工夫を要する。1－②（1年 P. 198, 199）（2年 P. 142, 143） ○「数学的活動」として設定されている部分では、登場するキャラクターの吹き出しに考えが示されているため、協働的な学習の中で多様な見方や考え方を引き出すための工夫を要する。3－③（1年 P. 86）（2年 P. 97）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章の初めだけでなく節にも導入場面が設定されており、扱う内容も身近な場面設定であるため、自ら課題を発見しやすく、学びに向かう意欲が高まるよう工夫されている。①（1年 P. 10, 11）（2年 P. 108, 109）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○問題発見から、問題の解決過程やまとめ、新たな問題の発見という流れで問題解決学習ができる「数学的な活動のページ」が設けられていることにより、論理的に考察する力を養うことができるよう配慮されている。②（2年 P. 118, 119）（3年 P. 232, 233）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○章末の「深めよう」では、数学と実生活とを結び付ける場面を取り上げたり、地震に関する内容を掲載したりすることにより、教科等横断的な視点がもてるよう配慮されている。①（1年 P. 169）（3年 P. 72）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○章のまとめの問題では、扱っている内容と関連した基本的な問題が多いため、発展的な学習に取り組めるよう工夫を要する。②（1年 P. 198, 199）（2年 P. 142, 143）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「数学的活動」として設定されている部分では、登場するキャラクターの吹き出しに考えが示されているため、協働的な学習の中で多様な見方や考え方を引き出すための工夫を要する。③（1年 P. 86）（2年 P. 97）
	4 構成上の工夫	○対話形式の出題に関して、吹き出しの文字が小さく、黒字以外も使用されているため、ユニバーサルデザインの観点から指導に際し配慮を要する。③（2年 P. 28, 201）（3年 P. 129, 192）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

数学		教出（教育出版株式会社）
総 評		○章のとびらで、日常生活の中にある数学に関する話題を取り上げることにより、興味・関心をもって自主的、自発的な学習につながるよう工夫されている。1－①（1年 P.13）（2年 P.13） ○章末の問題が「たしかめよう」「力をのばそう」「学んだことを活用しよう」の3つに分かれており、習熟度に応じた発展的な学習や補充的な学習に取り組むことができるよう工夫されている。1－②（1年 P.64～66）（3年 P.134～136） ○「数学の広場」では、点字のしくみを数学につなげた問題や、図形領域において作図が設定されており、数学的活動を通じて理解を深めやすいよう工夫されている。3－③（1年 P.282, 283）（2年 P.230） ○学習内容ごとに設定されている「Let's Try」では、問題場面の提示のみで数学的表現を使って説明されていないため、指導者が授業で数学的表現や用語を使う場を設ける等指導上の工夫を要する。2－②（1年 P.24, 25）（2年 P.14, 15） ○「数学しごと人」では、掲載されている章の学習内容との関わりを捉えにくい職業が掲載されているため、授業での取り上げ方に配慮を要する。4－①（2年 P.146, 147）（3年 P.180, 181）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章のとびらで、日常生活の中にある数学に関する話題を取り上げることにより、興味・関心をもって自主的、自発的な学習につながるよう工夫されている。①（1年 P.13）（2年 P.13） ○章末の問題が「たしかめよう」「力をのばそう」「学んだことを活用しよう」の3つに分かれており、習熟度に応じた発展的な学習や補充的な学習に取り組むことができるよう工夫されている。②（1年 P.64～66）（3年 P.134～136）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「数学の広場」では、点字のしくみを数学につなげた問題や、図形領域において作図が設定されており、数学的活動を通じて理解を深めやすいよう工夫されている。③（1年 P.282, 283）（2年 P.230）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学習内容ごとに設定されている「Let's Try」では、問題場面の提示のみで数学的表現を使って説明されていないため、指導者が授業で数学的表現や用語を使う場を設ける等指導上の工夫を要する。②（1年 P.24, 25）（2年 P.14, 15）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「数学しごと人」では、掲載されている章の学習内容との関わりを捉えにくい職業が掲載されているため、授業での取り上げ方に配慮を要する。①（2年 P.146, 147）（3年 P.180, 181） ○2次元コードが吹き出しの中に記載されているため分かりにくいものや、近接して読み取りづらいものなど、活用に際し配慮を要する。②（1年 P.135）（3年 P.163）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

数学		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○各章の導入において、身のまわりの題材を取り上げることにより、数学が生活や社会で有用に働いていることを実感しながら興味・関心を持って学習に向かうことができるよう工夫されている。1－①（1年 P.58）（2年 P.60） ○「説明しよう」や「話し合おう」では、数学的表現や用語を使って説明する問題が設定されており、簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう工夫されている。2－②（2年 P.86,88）（3年 P.112,114） ○各章の中で適宜「ふりかえり」を配置することにより、系統的な学習ができるよう工夫されている。3－③（1年 P.61）（3年 P.155） ○「数学ライブラリー」では、「文字の式」の学習で表計算ソフトを使用する内容や、「一次関数」で雷や花火の位置を音の速さから推測する内容があり、教科等横断的かつ実生活と結びついた学習ができるよう工夫されている。4－①（1年 P.81）（2年 P.64） ○各章の「学びをたしかめよう」や「学びを身につけよう」では、基礎・基本の問題が中心であるため、既習事項を活用して発展的な問題に取り組めるよう工夫を要する。1－②（2年 P.32～35）（3年 P.36～39）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の導入において、身のまわりの題材を取り上げることにより、数学が生活や社会で有用に働いていることを実感しながら興味・関心を持って学習に向かうことができるよう工夫されている。①（1年 P.58）（2年 P.60）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「説明しよう」や「話し合おう」では、数学的表現や用語を使って説明する問題が設定されており、簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう工夫されている。②（2年 P.86,88）（3年 P.112,114）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各章の中で適宜「ふりかえり」を配置することにより、系統的な学習ができるよう工夫されている。③（1年 P.61）（3年 P.155）
	4 構成上の工夫	○「数学ライブラリー」では、「文字の式」の学習で表計算ソフトを使用する内容や、「一次関数」で雷や花火の位置を音の速さから推測する内容があり、教科等横断的かつ実生活と結びついた学習ができるよう工夫されている。①（1年 P.81）（2年 P.64）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の「学びをたしかめよう」や「学びを身につけよう」では、基礎・基本の問題が中心であるため、既習事項を活用して発展的な問題に取り組めるよう工夫を要する。②（2年 P.32～35）（3年 P.36～39）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

数学		数研（数研出版株式会社）
総 評		○章の導入では、写真やイラストを配置することで興味・関心をもてるようになっており、自発的・主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。1－①（1年 P.12,13）（2年 P.110,111） ○新しい章の前に「学習の前に」を設け既習内容の振り返りができ、巻末の「チャレンジ編」では個々の習熟状況に応じた学習が進められる等、補充的・発展的な学習に取り組めるよう配慮されている。1－②（2年 P.221～241）（3年 P.265～301） ○全体を通して、課題に対して気づいた考えや解決方法、理由を説明する問いかけがある等、対話的な学びを前提とした構成になっており、論理的に考える場面の充実が図られるよう工夫されている。2－②（1年 P.135）（2年 P.135） ○吹き出しを用いた会話文で、課題解決の流れや数学的思考を示しているため、話し合いながら協働学習を進めるための工夫を要する。3－③（2年 P.96）（3年 P.127） ○教科等横断的な内容が掲載されている巻末の「数学旅行」では、各章の学習内容と関わりのある部分が明示されていないため、指導にあたり工夫を要する。4－①（2年 P.211～220）（3年 P.253～264）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章の導入では、写真やイラストを配置することで興味・関心をもてるようになっており、自発的・主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。①（1年 P.12,13）（2年 P.110,111） ○新しい章の前に「学習の前に」を設け既習内容の振り返りができ、巻末の「チャレンジ編」では個々の習熟状況に応じた学習が進められる等、補充的・発展的な学習に取り組めるよう配慮されている。②（2年 P.221～241）（3年 P.265～301）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○全体を通して、課題に対して気づいた考えや解決方法、理由を説明する問いかけがある等、対話的な学びを前提とした構成になっており、論理的に考える場面の充実が図られるよう工夫されている。②（1年 P.135）（2年 P.135）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○吹き出しを用いた会話文で、課題解決の流れや数学的思考を示しているため、話し合いながら協働学習を進めるための工夫を要する。③（2年 P.96）（3年 P.127）
	4 構成上の工夫	○教科等横断的な内容が掲載されている巻末の「数学旅行」では、各章の学習内容と関わりのある部分が明示されていないため、指導にあたり工夫を要する。①（2年 P.211～220）（3年 P.253～264）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

数学		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○既習事項の確認ができる「次の章を学ぶ前に」があることで、新しい学習にスムーズに取りかけられるようになっており、自発的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。1－①（1年 P. 11, 57）（2年 P. 167, 185） ○発展的内容となるチャレンジ問題が、学習テーマごとに配置されており、習熟度に応じて学習に取り組めるよう工夫されている。1－②（1年 P. 99）（3年 P. 59） ○巻末の「対話シート」では、切り離して活用することで他者に提示しながら説明できるようになっているため、数学的な考えを整理し的確に表現する力を養うことができるよう工夫されている。2－②（2年 P. 245～260）（3年 P. 281～296） ○考え方を説明するコーナーの「説明できるかな？」が、全ての章に配置されておらず、単元によっては協働学習を行う場面を考えて授業を行う必要がある等指導上の工夫を要する。3－③（1年 P. 109）（2年 P. 67） ○アルゴリズムを考える内容である「プログラムと数学」では、他教科等と数学との関連が示されていないため、教科等横断的な学習を進めるうえで工夫を要する。4－①（1年 P. 260, 261）（3年 P. 230, 231）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○既習事項の確認ができる「次の章を学ぶ前に」があることで、新しい学習にスムーズに取りかけられるようになっており、自発的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。①（1年 P. 11, 57）（2年 P. 167, 185） ○発展的内容となるチャレンジ問題が、学習テーマごとに配置されており、習熟度に応じて学習に取り組めるよう工夫されている。②（1年 P. 99）（3年 P. 59）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○巻末の「対話シート」では、切り離して活用することで他者に提示しながら説明できるようになっているため、数学的な考えを整理し的確に表現する力を養うことができるよう工夫されている。②（2年 P. 245～260）（3年 P. 281～296）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○考え方を説明するコーナーの「説明できるかな？」が、全ての章に配置されておらず、単元によっては協働学習を行う場面を考えて授業を行う必要がある等指導上の工夫を要する。③（1年 P. 109）（2年 P. 67）
	4 構成上の工夫	○アルゴリズムを考える内容である「プログラムと数学」では、他教科等と数学との関連が示されていないため、教科等横断的な学習を進めるうえで工夫を要する。①（1年 P. 260, 261）（3年 P. 230, 231）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○基本的な用語の確認から学びを生活につなげる課題が設定されており、生徒が身近な科学に目を向け、自主的に課題に取り組めるよう工夫されている。1－①（1年 P.218）（3年 P.46） ○単元末の演習問題では、基礎的な問題と応用的な問題が記載されており、個々の習熟に応じて取り組むことができるよう工夫されている。1－②（1年 P.184～186）（3年 P.122～124） ○各単元に設けられた「流れに沿ってじっくり探究」では、特定の実験や観察のステップが分かりやすく示され、結果を記録することができるなど、問題解決の過程において科学的に探究する力が養われるよう工夫されている。2－②（1年 P.84～89）（2年 P.50～55） ○課題提示の場面では「これまでに学んだこと」や「理科の見方・考え方」で既習事項を振り返りつつ学習の要点を意識できるよう構成され、「学びをいかして考えよう」では学習内容を活用して考察する場面が設けられていることで、探究の流れにそって体系的・継続的に学びが深められるよう工夫されている。3－③（1年 P.74）（2年 P.55） ○「まちなか科学」や「防災特集」、「お仕事図鑑」など、学習内容と日常生活とを結び付けて考えさせる場面が豊富であるとともに、「歴史にアクセス」では、文章にすると難解な科学の歴史を漫画で提示するなど、生徒の興味関心を引きながら教科等横断的な学習を進められるよう配慮されている。4－①（2年 P.217）（3年 P.39）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○基本的な用語の確認から学びを生活につなげる課題が設定されており、生徒が身近な科学に目を向け、自主的に課題に取り組めるよう工夫されている。①（1年 P.218）（3年 P.46） ○単元末の演習問題では、基礎的な問題と応用的な問題が記載されており、個々の習熟に応じて取り組むことができるよう工夫されている。②（1年 P.184～186）（3年 P.122～124）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元に設けられた「流れに沿ってじっくり探究」では、特定の実験や観察のステップが分かりやすく示され、結果を記録することができるなど、問題解決の過程において科学的に探究する力が養われるよう工夫されている。②（1年 P.84～89）（2年 P.50～55）
	3 学びを支える教育環境の実現	○課題提示の場面では「これまでに学んだこと」や「理科の見方・考え方」で既習事項を振り返りつつ学習の要点を意識できるよう構成され、「学びをいかして考えよう」では学習内容を活用して考察する場面が設けられていることで、探究の流れにそって体系的・継続的に学びが深められるよう工夫されている。③（1年 P.74）（2年 P.55）
	4 構成上の工夫	○「まちなか科学」や「防災特集」、「お仕事図鑑」など、学習内容と日常生活とを結び付けて考えさせる場面が豊富であるとともに、「歴史にアクセス」では、文章にすると難解な科学の歴史を漫画で提示するなど、生徒の興味関心を引きながら教科等横断的な学習を進められるよう配慮されている。①（2年 P.217）（3年 P.39）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○単元末の「まとめ」では、学習内容の振り返りとキーワードを関連させることで、生徒の理解が深まるよう工夫されている。1－②（1年 P. 262, 263）（2年 P. 74, 75） ○単元末に知識や技能、読解力を確認する問題が設定されており、生徒が観察、実験を通して学習したことをもとに科学的に探究する力を身に付けられるよう工夫されている。2－②（2年 P. 292～294）（3年 P. 80～82） ○「発展」マークには、学習する内容が今後どのように展開されるか示されており、体系的・継続的に学ぶための工夫がなされている。3－③（1年 P. 110）（3年 P. 275） ○「くらしの中の理科」では、身近な社会にある科学的現象を通して、生徒が理科的な視点で生活を見ることができるよう工夫されている。4－①（1年 P. 117）（3年 P. 105） ○「分力のかき方」や「天気図の読み方」では、学習課題の提示方法や学習活動の進め方がやや画一的に示されており、自主的、自発的な学習を進めるにあたり工夫を要する。1－①（2年 P. 252）（3年 P. 16, 19）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元末の「まとめ」では、学習内容の振り返りとキーワードを関連させることで、生徒の理解が深まるよう工夫されている。②（1年 P. 262, 263）（2年 P. 74, 75）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元末に知識や技能、読解力を確認する問題が設定されており、生徒が観察、実験を通して学習したことをもとに科学的に探究する力を身に付けられるよう工夫されている。②（2年 P. 292～294）（3年 P. 80～82）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「発展」マークには、学習する内容が今後どのように展開されるか示されており、体系的・継続的に学ぶための工夫がなされている。③（1年 P. 110）（3年 P. 275）
	4 構成上の工夫	○「くらしの中の理科」では、身近な社会にある科学的現象を通して、生徒が理科的な視点で生活を見ることができるよう工夫されている。①（1年 P. 105）（3年 P. 177）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「分力のかき方」や「天気図の読み方」では、学習課題の提示方法や学習活動の進め方がやや画一的に示されており、自主的、自発的な学習を進めるにあたり工夫を要する。①（2年 P. 252）（3年 P. 16, 19）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		学図（学校図書株式会社）
総 評		○「電離と電気分解」など一部に高度な内容が取り入れられていることで、生徒の知的好奇心が引き出されるなど、自主的、自発的な学習が促される工夫が見られる。1－①（3年 P.129,148～150） ○「補充資料」では、単元毎の発展的内容がまとめられており、探究的に学ぶ姿勢を育てることができるよう工夫されている。2－②（1年 P.199～239）（3年 P.237～269） ○各単元のはじめにSDGsとのつながりが表現されており、社会や環境への課題について考えられるよう工夫されている。4－①（1年 P.63）（2年 P.75） ○巻末の確認問題には絵図が少なく、補充的な学習等を進めるうえで工夫が必要である。1－②（2年 P.269,270）（3年 P.273,274） ○実験の進め方について、既習事項を振り返る場面が少なく、指導に際し配慮を要する。3－③（1年 P.60）（2年 P.170）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「電離と電気分解」など一部に高度な内容が取り入れられていることで、生徒の知的好奇心が引き出されるなど、自主的、自発的な学習が促される工夫が見られる。①（3年 P.129,148～150）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「補充資料」では、単元毎の発展的内容がまとめられており、探究的に学ぶ姿勢を育てることができるよう工夫されている。②（1年 P.199～239）（3年 P.237～269）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○各単元のはじめにSDGsとのつながりが表現されており、社会や環境への課題について考えられるよう工夫されている。①（1年 P.63）（2年 P.75）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○巻末の確認問題には絵図が少なく、補充的な学習等を進めるうえで工夫が必要である。②（2年 P.269,270）（3年 P.273,274）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○実験の進め方について、既習事項を振り返る場面が少なく、指導に際し配慮を要する。③（1年 P.60）（2年 P.170）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		教出（教育出版株式会社）
総 評		○重要な用語が、赤色で表記されていたり、単元末の要点の整理では、記載ページが細かく表記されていたりしていることで、教科書を用いての復習がしやすくなっており、生徒が自発的に学習に取り組めるよう配慮されている。1－①（1年 P. 65, 66）（2年 P. 278, 279） ○各単元で掲載されている「疑問から探究してみよう」では、課題や仮説の設定から、結論を出すまでの過程がわかりやすく掲載されており、生徒が体系的・継続的に学習できるように工夫されている。3－③（2年 P. 64～68）（3年 P. 154～157） ○塩化鉄の電気分解の学習に際し、事前に化学反応式や電離式、金属イオンやイオン化傾向等を学習する必要があるため、配慮を要する。1－②（3年 P. 15） ○化学実験において、課題解決の過程が予め記載されていることで、生徒の問題解決能力を育むうえで配慮を要する。2－②（1年 P. 74～81）（2年 P. 37～53） ○「おさらい」では、既習単元で習得した知識と生活とを結びつける内容が不十分であり、知識の定着に配慮を要する。4－①（1年 P. 206）（2年 P. 8, 210）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○重要な用語が、赤色で表記されていたり、単元末の要点の整理では、記載ページが細かく表記されていたりしていることで、教科書を用いての復習がしやすくなっており、生徒が自発的に学習に取り組めるよう配慮されている。①（1年 P. 65, 66）（2年 P. 278, 279）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○各単元で掲載されている「疑問から探究してみよう」では、課題や仮説の設定から、結論を出すまでの過程がわかりやすく掲載されており、生徒が体系的・継続的に学習できるように工夫されている。③（2年 P. 64～68）（3年 P. 154～157）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○塩化鉄の電気分解の学習に際し、事前に化学反応式や電離式、金属イオンやイオン化傾向等を学習する必要があるため、配慮を要する。②（3年 P. 15）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○化学実験において、課題解決の過程が予め記載されていることで、生徒の問題解決能力を育むうえで配慮を要する。②（1年 P. 74～81）（2年 P. 37～53）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「おさらい」では、既習単元で習得した知識と生活とを結びつける内容が不十分であり、知識の定着に配慮を要する。①（1年 P. 206）（2年 P. 8, 210）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○単元末の「学習のまとめ」で各章の基本事項がわかりやすくまとめられており、生徒が習熟度に合わせた発展的・補助的な学習に取り組めるよう工夫されている。1－②（2年 P.274～278）（3年 P.92～96） ○各単元で1つ以上の探究の実験や観察が設定され、章末にも学習した内容から仮説を立てる「探Qクラブ」のコーナーが配置され、課題設定から問題を解決する流れがわかりやすく提示されており、生徒が科学的に探究する力を養えるよう工夫されている。2－②（2年 P.109～111, P.205, 206） ○実験のまとめコラム「深めるラボ」で、1つ1つの実験や観察がつながっていることがわかりやすく提示されており、体系的・継続的な学習が進められるよう工夫されている。3－③（1年 P.95～98）（2年 P.144～148） ○水圧・浮力の学習の後に、「力の合成と分解」の単元で合力・分力の履修が計画されており、理解を深めるにあたり効果的とは言えず、指導に際し配慮を要する。1－①（3年 P.174, 176） ○単元毎に「Action」や「深めるラボ」等のコラムがあるが、生活との結び付きに関する情報が少なく、指導に際し配慮を要する。4－①（2年 P.154）（3年 P.203）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元末の「学習のまとめ」で各章の基本事項がわかりやすくまとめられており、生徒が習熟度に合わせた発展的・補助的な学習に取り組めるよう工夫されている。②（2年 P.274～278）（3年 P.92～96）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元で1つ以上の探究の実験や観察が設定され、章末にも学習した内容から仮説を立てる「探Qクラブ」のコーナーが配置され、課題設定から問題を解決する流れがわかりやすく提示されており、生徒が科学的に探究する力を養えるよう工夫されている。②（2年 P.109～111, P.205, 206）
	3 学びを支える教育環境の実現	○実験のまとめコラム「深めるラボ」で、1つ1つの実験や観察がつながっていることがわかりやすく提示されており、体系的・継続的な学習が進められるよう工夫されている。③（1年 P.95～98）（2年 P.144～148）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○水圧・浮力の学習の後に、「力の合成と分解」の単元で合力・分力の履修が計画されており、理解を深めるにあたり効果的とは言えず、指導に際し配慮を要する。①（3年 P.174, 176）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○単元毎に「Action」や「深めるラボ」等のコラムがあるが、生活との結び付きに関する情報が少なく、指導に際し配慮を要する。①（2年 P.154）（3年 P.203）

音楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		○楽典で音符・休符は長さの割合を可視化している。強弱記号や速度に関する記号などは意味だけではなく、横並びに記載することで、視覚的に捉えてイメージがしやすく関心を持てるよう工夫されている。1－①（2・3年下 P.88～90） ○音楽の特徴を書き込んだり、話し合ったりできるように示されているため、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるように工夫されている。2－②（2・3年下 P.50～53） ○英語の歌詞が楽譜に沿って記載されているため、言語が持つ抑揚を大切にすることや、知識と生活との結び付きが関連した学習ができるなど、教科等横断的な学習ができるよう工夫されている。4－①（2・3年下 P.22, 23） ○伝統芸能の内容が、説明文と鑑賞中心となっており、伝統芸能独特のセリフの抑揚や節回しを実践する場面が限られているため、発展的な学習や補充的な学習などに取り組みやすいように配慮を要する。1－②（2・3年下 P.48, 49） ○指揮法の学習について、文章での説明が中心となっており、図での指揮の動作がわかりにくくイメージすることがむずかしい。また実際の楽曲が組み込まれているが、楽譜を読み取る難易度が高いため指導する際配慮を要する。3－③（1年 P.25）（2・3年下 P.28, 29）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○楽典で音符・休符は長さの割合を可視化している。強弱記号や速度に関する記号などは意味だけではなく、横並びに記載することで、視覚的に捉えてイメージがしやすく関心を持てるよう工夫されている。①（2・3年下 P.88～90）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○音楽の特徴を書き込んだり、話し合ったりできるように示されているため、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるように工夫されている。②（2・3年下 P.50～53） ○楽曲の比較や特徴をとらえて書き込めるワークシートが充実しており、工夫されている。④（1年 P.16, 60）
	3 学びを支える教育環境の実現	○音楽の特徴やコンピュータについてなど分かりやすく取り上げられており、工夫されている。①（1年 P.62～64） ○同じ作曲家の教材が続けて掲載されていることで体系的・継続的に学ぶことができるよう工夫されている。④（2・3年下 P.10～19）
	4 構成上の工夫	○英語の歌詞が楽譜に沿って記載されているため、言語が持つ抑揚を大切にすることや、知識と生活との結び付きが関連した学習ができるなど、教科等横断的な学習ができるように工夫されている。①（2・3年下 P.22, 23）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○伝統芸能の内容が、説明文と鑑賞中心となっており、伝統芸能独特のセリフの抑揚や節回しを実践する場面が限られているため、発展的な学習や補充的な学習などに取り組みやすいように配慮を要する。②（2・3年下 P.48, 49）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各教材に音楽的な見方・考え方を働かせて学習するために、考えたいポイントの例示の記載がないため、生徒がどこに焦点化して思考、判断のよりどころとすべきかが不明確な点で工夫を要する。③（2・3年下 P.16）
	3 学びを支える教育環境の実現	○指揮法の学習について、文章での説明が中心となっており、図での指揮の動作がわかりにくくイメージすることがむずかしい。また実際の楽曲が組み込まれているが、楽譜を読み取る難易度が高いため指導する際配慮を要する。③（1年 P.25）（2・3年下 P.28, 29）
	4 構成上の工夫	○歌詞の内容を理解するうえで写真等の資料が乏しいため、指導に際し工夫を要する。②（2・3年下 P.10, 11）

音楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		○すべての歌唱教材にカラピアノや旋律パートが用意されており、自主的に学習できるように工夫されている。1－①（1年 P.13）（2・3年上 P.13） ○「My voice!」では、息の使い方、声の響かせ方、変声期の生徒に対しての注意点など具体的な発声方法が示されており、発達の段階や個々の習熟の程度に応じて発展的な学習などに取り組みやすいように配慮されている。1－②（1年 P.14,15） ○吹き出しを使用してイメージを引き出されるように示されており、音楽表現を創意工夫できるように工夫されている。2－②（1年 P.26,27）（2・3年上 P.42,43）（2・3年下 P.30,31） ○指揮法が3年間で段階的に学習できるように設定されており、体系的・継続的に取り組めるように工夫されている。3－③（1年 P.40,41）（2・3年上 P.46,47）（2・3年下 P.68,69） ○ポピュラー音楽の各ジャンルの関連を示す矢印が多く、意味もわかりにくいため、指導に際し工夫を要する。4－①（2・3年下 P.60）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○すべての歌唱教材にカラピアノや旋律パートが用意されており、自主的に学習できるように工夫されている。①（1年 P.13）（2・3年上 P.13） ○「My voice!」では、息の使い方、声の響かせ方、変声期の生徒に対しての注意点など具体的な発声方法が示されており、発達の段階や個々の習熟の程度に応じて発展的な学習などに取り組みやすいように配慮されている。②（1年 P.14,15）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○曲想の変化を捉えやすい選曲になっているため、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を意識しやすいよう配慮されている。①（1年 P.40） ○吹き出しを使用してイメージが引き出されるように示されており、音楽表現を創意工夫できるように工夫されている。②（1年 P.26,27）（2・3年上 P.42,43）（2・3年下 P.30,31）
	3 学びを支える教育環境の実現	○指揮法が3年間で段階的に学習できるように設定されており、体系的・継続的に取り組めるように工夫されている。③（1年 P.40,41）（2・3年上 P.46,47）（2・3年下 P.68,69）
	4 構成上の工夫	○歌詞の内容を理解するうえで、写真の資料が豊富なので生活と結びつけて理解しやすいように工夫されている。②（2・3年下 P.10,11） ○各教材のインデックスが、色付けされて目立つ構成で、学習目標（何を学ぶか）や、共通事項に示す「音楽を形づくっている要素」が記載されており、わかりやすく工夫されている。③（1年 P.10）（2・3年上 P.12）（2・3年下 P.12）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○ポピュラー音楽の各ジャンルの関連を示す矢印が多く、意味もわかりにくいため、指導に際し工夫を要する。①（2・3年下 P.60）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

器楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		○習熟の程度に応じて楽曲が配置されているため、授業で学んだ技法を使って自主的に学習に取り組めるように工夫されている。1－②（P. 34, 35） ○楽器の学習（管楽器、弦楽器）、和楽器や西洋楽器の学習が知識の習得にとどまらず、楽器の構え方、手元、奏法などについて大きな写真や図で見やすく示されており、必要な技能を身に付けながら曲にふさわしい表現を創意工夫できるように工夫されている。2－②（P. 22～29, 32～36, 40～54, 58～63） ○教材に地図が示され、社会科で学習した知識と生活との結び付きが関連した学習ができるなど、教科等横断的な学習ができるよう工夫されている。4－①（P. 56, 57） ○ギターの学習では、クラシックギターのみの紹介となっているため、生徒の興味・関心を広げるためには、他のギターも紹介するなどの配慮を要する。1－①（P. 32, 33） ○リコーダーの学習で、初歩から発展への楽曲に馴染みがない曲が多いため、指導する際選曲に配慮を要する。3－③（P. 15, 17, 21）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○習熟の程度に応じて楽曲が配置されているため、授業で学んだ技法を使って自主的に学習に取り組めるように工夫されている。②（P. 34, 35）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○楽器の学習（管楽器、弦楽器）、和楽器や西洋楽器の学習が知識の習得にとどまらず、楽器の構え方、手元、奏法などについて大きな写真や図で見やすく示されており、必要な技能を身に付けながら曲にふさわしい表現を創意工夫できるように工夫されている。②（P. 22～29, 32～36, 40～54, 58～63）
	3 学びを支える教育環境の実現	○小学校で学習したソプラノリコーダーを取りあげ円滑な接続が図られるよう配慮されている。⑤（P. 8～13）
	4 構成上の工夫	○教材に地図が示され、社会科で学習した知識と生活との結び付きが関連した学習ができるなど、教科等横断的な学習ができるよう工夫されている。①（P. 56, 57）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○ギターの学習では、クラシックギターのみの紹介となっているため、生徒の興味・関心を広げるためには、他のギターも紹介するなどの配慮を要する。①（P. 32, 33）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「右手を加えてみよう」の学習では、“ジ”の音が使われていない作品が選ばれているため、指導する際に配慮を要する。①（P. 14, 15）
	3 学びを支える教育環境の実現	○リコーダーの学習で、初歩から発展への楽曲に馴染みがない曲が多いため、指導する際選曲に配慮を要する。③（P. 15, 17, 21）
	4 構成上の工夫	○リコーダー運指表、ギター&キーボードコード表は、見開きで教科書と一体化しており楽曲を演奏する時は見にくい工夫を要する。③（P. 103～106）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

器楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		○楽器の演奏について、姿勢、口の形、呼吸、奏法など細かく分けて表記されている。また動画で見られるようになっており、自主的に学習ができるよう工夫されている。1－①（P. 13～67） ○各楽器の練習曲の難易度がそれほど高くなく、馴染みのある曲が多いため、限られた時間で発達の段階に応じた学習がしやすいように工夫されている。1－②（P. 14～24, 33） ○「学びのコンパス」で挿絵を参考に、グループで表現の仕方を出し合えるように示されているため、協働的な学習を通して、音楽表現を創意工夫できるよう工夫されている。2－②（P. 17, 55, 81, 85） ○学習した様々な楽器を用いたバンドスコアが掲載されており、学習内容を体系的に深められるように工夫されている。3－③（P. 68, 69） ○「楽しもう和楽器の音楽」では、部活動で和楽器を活用している様子を取りあげているにとどまっており、社会と和楽器との結びつきを指導する際に工夫を要する。4－①（P. 107）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○楽器の演奏について、姿勢、口の形、呼吸、奏法など細かく分けて表記されている。また動画で見られるようになっており、自主的に学習ができるよう工夫されている。①（P. 13～67） ○各楽器の練習曲の難易度がそれほど高くなく、馴染みのある曲が多いため、限られた時間で発達の段階に応じた学習がしやすいように工夫されている。②（P. 14～24, 33）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学びのコンパス」で挿絵を参考に、グループで表現の仕方を出し合えるように示されているため、協働的な学習を通して、音楽表現を創意工夫できるよう工夫されている。②（P. 17, 55, 81, 85）
	3 学びを支える教育環境の実現	○学習した様々な楽器を用いたバンドスコアが掲載されており、学習内容を体系的に深められるように工夫されている。③（P. 68, 69）
	4 構成上の工夫	○様々な楽器（ギター等）について、写真資料が多く、わかりやすい。和楽器においては日本の郷土の芸能や祭りも写真資料でわかりやすく紹介している。②（P. 26～67, 50, 56）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「楽しもう和楽器の音楽」では、部活動で和楽器を活用している様子を取りあげているにとどまっており、社会と和楽器との結びつきを指導する際に工夫を要する。①（P. 107）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

美術		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○「鑑賞」では、同じテーマで描かれた複数の作品を提示することにより、それらを比べたり、違いについて対話したりするなど、個々の習熟に合わせて取り組みやすいよう配慮されている。1－②（1年 P.42）（2・3年 P.60,61） ○各単元の「学習の目標」に「美術の用語」が記載されており、表現の意図や工夫されている箇所について意識することができ、作品や文化に対する見方や感じ方が深められるよう配慮されている。2－②（1年 P.52）（2・3年 P.32） ○身近な動きやものに触れることから始まり、体験活動を通して創造し制作ができるように「学習の目標」が設定されており、体系的・継続的に指導できるよう配慮されている。3－③（1年 P.44～47）（2・3年 P.82～85） ○題材に対して、写真数や文字情報が多岐に渡り羅列されており、要点を絞り、自主的な学習を促す指導に工夫を要する。1－①（1年 P.54,55） ○他教科等との結びつきに関するマーク等の記載が不十分で、教科等横断的な視点で学習に取り組ませるにあたり工夫を要する。4－①（2・3年 P.76～81）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「鑑賞」では、同じテーマで描かれた複数の作品を提示することにより、それらを比べたり、違いについて対話したりするなど、個々の習熟に合わせて取り組みやすいよう配慮されている。②（1年 P.42）（2・3年 P.60,61） ○SDGs について記載されており、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成が図られるよう配慮されている。③（2・3年 P.67,P.112～115）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元の「学習の目標」に「美術の用語」が記載されており、表現の意図や工夫されている箇所について意識することができ、作品や文化に対する見方や感じ方が深められるよう配慮されている。②（1年 P.52）（2・3年 P.32）
	3 学びを支える教育環境の実現	○身近な動きやものに触れることから始まり、体験活動を通して創造し制作ができるように「学習の目標」が設定されており、体系的・継続的に指導できるよう配慮されている。③（1年 P.44～47）（2・3年 P.82～85）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○題材に対して、写真数や文字情報が多岐に渡り羅列されており、要点を絞り、自主的な学習を促す指導に工夫を要する。①（1年 P.54,55）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科等との結びつきに関するマーク等の記載が不十分で、教科等横断的な視点で学習に取り組ませるにあたり工夫を要する。①（2・3年 P.76～81）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

美術		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○資料が別冊になっており、技法の示し方が豊富で個々の特性に合った方法で制作を進めることができ、自主的な学習ができるよう工夫されている。1－①（資料 P. 14, 15） ○鑑賞から表現までの学習活動を、生徒作品を例にして示すことで、主題の生み出し方や表現の意図と工夫について、見方や感じ方を深めることができるよう工夫されている。2－②（2・3年 P. 54～59） ○各巻で日本文化について取り上げ、質感のある用紙に触れるなど、実体験に基づいた鑑賞ができ、日本美術を体系的・継続的に学習できるよう工夫されている。3－③（1年 P. 36～43）（2・3年 P. 27～45） ○メッセージカードの鑑賞では英語圏の文化に触れることができるとともに、作成時には数学科の学習と関連付けた内容が配置されるなど教科等横断的な学習の充実が図られている。4－①（1年 P. 56, 57） ○さまざまな描き方等について指導する際、手順の詳細を習熟の程度に応じて補充的に説明を加えるなど配慮を要する。1－②（資料 P. 7）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○資料が別冊になっており、技法の示し方が豊富で個々の特性に合った方法で制作を進めることができ、自主的な学習ができるよう工夫されている。①（資料 P. 14, 15）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○鑑賞から表現までの学習活動を、生徒作品を例にして示すことで、主題の生み出し方や表現の意図と工夫について、見方や感じ方を深めることができるよう工夫されている。②（2・3年 P. 54～59）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各巻で日本文化について取り上げ、質感のある用紙に触れるなど、実体験に基づいた鑑賞ができ、日本美術を体系的・継続的に学習できるよう工夫されている。③（1年 P. 36～43）（2・3年 P. 27～45）
	4 構成上の工夫	○メッセージカードの鑑賞では英語圏の文化に触れることができるとともに、作成時には数学科の学習と関連付けた内容が配置されるなど教科等横断的な学習の充実が図られている。①（1年 P. 56, 57）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○さまざまな描き方等について指導する際、手順の詳細を習熟の程度に応じて補充的に説明を加えるなど配慮を要する。②（資料 P. 7）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

美術		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○「学びの目標」では学習のめあてが明確に提示されており、吹き出しに明記された造形的な視点や表現のヒントがあるため、ねらいに応じた学習活動を自主的・自発的に進めることができるよう工夫されている。1－①（1年 P.38,39） ○巻末資料で学習内容を「1年」「2年・3年上、下」の順に発展した内容載せることにより、補充的な学習を進めやすいよう工夫されている。1－②（1年 P.50,51）（2・3年上 P12,13） ○「表現のヒント」や「作者の言葉」など、制作や鑑賞の手立てが複数提示されていることで、豊かに発想し、構想が練りやすくなるよう配慮されている。2－②（1年 P.12,13）（2・3年上 P.42） ○題材の配列が3年間系統立てて示されており、継続的な授業が実施できるよう配慮されている。3－③（1年 P.18,19）（2・3年上 P.12,13） ○「道徳との関連」には学習内容に関連する道徳的価値について示されており、教科等横断的な学習が進められるよう工夫されている。4－①（1年 P.54,55）（2・3年下 P.9～13）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「学びの目標」では学習のめあてが明確に提示されており、吹き出しに明記された造形的な視点や表現のヒントがあるため、ねらいに応じた学習活動を自主的・自発的に進めることができるよう工夫されている。①（1年 P.38,39） ○巻末資料で学習内容を「1年」「2年・3年上、下」の順に発展した内容載せることにより、補充的な学習を進めやすいよう工夫されている。②（1年 P.50,51）（2・3年上 P12,13）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○題材ごとに「造形的な視点」が提示されており、どのようなポイントで表現方法を創意工夫すればいいのかが理解しやすいよう工夫されている。①（2・3年下 P.47） ○「表現のヒント」や「作者の言葉」など、制作や鑑賞の手立てが複数提示されていることで、豊かに発想し、構想が練りやすくなるよう配慮されている。②（1年 P.12,13）（2・3年上 P.42）
	3 学びを支える教育環境の実現	○題材の配列が3年間系統立てて示されており、継続的な授業が実施できるよう配慮されている。③（1年 P.18,19）（2・3年上 P.12,13）
	4 構成上の工夫	○「道徳との関連」には学習内容に関連する道徳的価値について示されており、教科等横断的な学習が進められるよう工夫されている。①（1年 P.54,55）（2・3年下 P.9～13）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健体育		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○「見つける」では日常生活での経験や既習事項を基に自らの学習課題が把握できるよう構成されており、自発的な学習が促されるよう工夫されている。1－①（P.38） ○「巻末スキルブック」は健康に過ごすための動作や傷害が起こった際の方法などが記載されており、補充的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。1－②（P.178～194） ○「活用する」では健康や運動に関する多様な課題が示されており、身近な場面を想定し互いに意見が出し合えるよう配慮されている。2－②（P.43） ○資料活用には、絵図と写真が効果的に組み合わせられていることで、生活の中で注意すべき点が想像しやすくなるよう配慮されている。3－②（P.71） ○学習内容と関連する教科がマークを用いて示されており、他教科と関連できるよう工夫されている。4－①（P.121）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「見つける」では日常生活での経験や既習事項を基に自らの学習課題が把握できるよう構成されており、自発的な学習が促されるよう工夫されている。①（P.38） ○「巻末スキルブック」は健康に過ごすための動作や傷害が起こった際の方法などが記載されており、補充的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（P.178～194） ○「章末資料」の発展では、性の多様性「SOGIE」について記載されており、多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力の育成を図ることができるよう配慮されている。③（P.51）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「活用する」では健康や運動に関する多様な課題が示されており、身近な場面を想定し互いに意見が出し合えるよう配慮されている。②（P.43）
	3 学びを支える教育環境の実現	○資料活用には、絵図と写真が効果的に組み合わせられていることで、生活の中で注意すべき点が想像しやすくなるよう配慮されている。②（P.71）
	4 構成上の工夫	○学習内容と関連する教科がマークを用いて示されており、他教科と関連できるよう工夫されている。①（P.121）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健体育		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○学習内容に則した「トピックス」や「ミニ知識」には関連する情報や望ましい行動が示されており、補充的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。1－②（P.16） ○章末の「学びを生かそう」では、自己の意見を記述するとともに、グループで話し合う場面が課題として提示されており、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されている。2－②（P.116） ○単元の初めに小学校や高校との関連について記載するとともに、リンクマークにより他教科とのつながりが示されており、教科等横断的な視点について配慮されている。4－①（P.15,20） ○「話し合ってみよう」で示されている課題に対し、参照用資料が提示されているものの、課題との関連についての記述が少ないため補足の説明等が必要となり、生徒に自発的な学習を促しにくく配慮を要する。1－①（P.121） ○過去の統計資料が掲載されているため、最新の情報を確認する必要があるなど配慮を要する。3－②（P.97）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習内容に則した「トピックス」や「ミニ知識」には関連する情報や望ましい行動が示されており、補充的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（P.16）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○章末の「学びを生かそう」では、自己の意見を記述するとともに、グループで話し合う場面が課題として提示されており、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されている。②（P.116）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○単元の初めに小学校や高校との関連について記載するとともに、リンクマークにより他教科とのつながりが示されており、教科等横断的な視点について配慮されている。①（P.15,20）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「話し合ってみよう」で示されている課題に対し、参照用資料が提示されているものの、課題との関連についての記述が少ないため補足の説明等が必要となり、生徒に自発的な学習を促しにくく配慮を要する。①（P.121）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○過去の統計資料が掲載されているため、最新の情報を確認する必要があるなど配慮を要する。②（P.97）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健体育		大修館（株式会社大修館書店）
総 評		○単元ごとの「学習のまとめ」では自己の考えを深める内容が示されており、学習の振り返りを自発的に出来るよう工夫されている。1－①（P.55） ○「章のまとめ」では、単元のまとめを問題形式で掲載しており、各自で単元の補充的な学習ができるよう工夫されている。1－②（P.60,61） ○「課題をつかむ」では、日常で起こり得る生活場面が学習課題として設定されていることで、生徒が意見を出しやすいよう配慮されている。2－②（P.94） ○「他教科」には学習内容と他教科との関連について書かれており、教科等横断的な学習を進めやすいよう配慮されている。4－①（P.32） ○学習に関連する資料では例や文字情報が多岐に渡っているため、生徒が適切に資料活用を進めるに際し、指導に工夫を要する。3－②（P.81）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元ごとの「学習のまとめ」では自己の考えを深める内容が示されており、学習の振り返りを自発的に出来るよう工夫されている。①（P.55） ○「章のまとめ」では、単元のまとめを問題形式で掲載しており、各自で単元の補充的な学習ができるよう工夫されている。②（P.60,61）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「課題をつかむ」では、日常で起こり得る生活場面が学習課題として設定されていることで、生徒が意見を出しやすいよう配慮されている。②（P.94）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「他教科」には学習内容と他教科との関連について書かれており、教科等横断的な学習を進めやすいよう配慮されている。①（P.32）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○学習に関連する資料では例や文字情報が多岐に渡っているため、生徒が適切に資料活用を進めるに際し、指導に工夫を要する。②（P.81）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健体育		学研（株式会社 Gakken）
総 評		○章末の「探究しよう！」では実生活に即した内容が具体的な例として掲載されており、学習した内容を生かして、補充的に自己の考えが深められるよう配慮されている。1－②（P. 66, 67） ○随所にキャラクターの吹き出しが配置され、インターネットを活用した情報収集の方法等が示されており、学びを深められるよう工夫されている。3－②（P. 118） ○感染症の単元では新型コロナウイルスなどの資料を掲載するなど、生活との結びつきが重視されるよう工夫されている。4－①（P. 152, 153） ○各章にある「学びたいことや学んだことを、文字や絵、写真などで表してみよう」の部分は、課題の焦点が定まりにくく、学習内容から要点がそれることが予見され、自主的自発的な学習を促すにあたり配慮を要する。1－①（P. 85） ○「学びを生かす」では、特定された内容が示されているため、自他の課題を発見し、解決に向けての考えを深める内容として工夫を要する。2－②（P. 45）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章末の「探究しよう！」では実生活に即した内容が具体的な例として掲載されており、学習した内容を生かして、補充的に自己の考えが深められるよう配慮されている。②（P. 66, 67）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○随所にキャラクターの吹き出しが配置され、インターネットを活用した情報収集の方法等が示されており、学びを深められるよう工夫されている。②（P. 118）
	4 構成上の工夫	○感染症の単元では新型コロナウイルスなどの資料を掲載するなど、生活との結びつきが重視されるよう工夫されている。①（P. 152, 153）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各章にある「学びたいことや学んだことを、文字や絵、写真などで表してみよう」の部分は、課題の焦点が定まりにくく、学習内容から要点がそれることが予見され、自主的自発的な学習を促すにあたり配慮を要する。①（P. 85）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学びを生かす」では、特定された内容が示されているため、自他の課題を発見し、解決に向けての考えを深める内容として工夫を要する。②（P. 45）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

技術		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○発展的な学習に関する補足説明は同一ページ内に、より発展的なものは技術のとびらや編末資料に記載されており、個々の習熟の程度に応じて学習に取り組めるように配慮されている。1－②（P. 32～37, 86） ○各単元において、問題解決例が複数記載されているので、発達段階（学習する学年・時期）に応じて、生徒がより良い解決策を構想しながら課題解決学習に取り組みやすいように工夫されている。2－②（P. 36, 73, 75） ○各単元の実習について、複数の実習例が示されており、多様な体験活動ができるように工夫されている。3－③（P. 72, 74） ○関連する小学校での既習事項や他教科でも学習する単元名が記載されており、教科等横断的な学習を展開しやすいように工夫されている。4－①（P. 24, 28） ○情報を扱う際に注意が必要な事柄について、生徒の興味を引く身近なトラブルの例が少ないため、別途事例を示すなどの配慮が必要である。1－①（P. 214～216）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的な学習に関する補足説明は同一ページ内に、より発展的なものは技術のとびらや編末資料に記載されており、個々の習熟の程度に応じて学習に取り組めるように配慮されている。②（P. 32～37, 86）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元において、問題解決例が複数記載されているので、発達段階（学習する学年・時期）に応じて、生徒がより良い解決策を構想しながら課題解決学習に取り組みやすいように工夫されている。②（P. 36, 73, 75）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各単元の実習について、複数の実習例が示されており、多様な体験活動ができるように工夫されている。③（P. 72, 74）
	4 構成上の工夫	○関連する小学校での既習事項や他教科でも学習する単元名が記載されており、教科等横断的な学習を展開しやすいように工夫されている。①（P. 24, 28）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○情報を扱う際に注意が必要な事柄について、生徒の興味を引く身近なトラブルの例が少ないため、別途事例を示すなどの配慮が必要である。①（P. 214～216）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

技術		教図（教育図書株式会社）
総 評		○プラスチックなどの加工方法について成形加工だけでなく切削や3Dプリンターでの製作や教科書とは別に別冊が用意されており、発展的な学習や補足的な学習等に取り組みやすいように配慮されている。1－②（P. 26, 27） ○技術の学習紹介のページに、道具や物を使う人の立場や見方・考え方によって、技術に関する課題や解決策が異なることがわかりやすい事例で示されており、同時に写真や図を段階的に配置して、問題発見→計画→実習→振り返りのプロセスが示されることで、課題を解決する力が養われるように工夫されている。2－②（P. 8, 9, 43） ○情報を扱う際に注意が必要な事柄について、生徒の興味を引く身近なトラブルの例が少ないため、別途事例を示すなどの配慮が必要である。1－①（P. 185～187） ○正投影図と等角図が製作品を見本としているため、製図を学習する際に難易度が高い。そのため、発達や習熟段階に応じた配慮が必要である。3－③（P. 48, 49） ○小学校での既習事項や他教科で学習する単元名が記載されていないため、教科等横断的な学習展開をする際に工夫を要する。4－①（P. 72, 114）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○プラスチックなどの加工方法について成形加工だけでなく切削や3Dプリンターでの製作や教科書とは別に別冊が用意されており、発展的な学習や補足的な学習等に取り組みやすいように配慮されている。②（P. 26, 27）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○技術の学習紹介のページに、道具や物を使う人の立場や見方・考え方によって、技術に関する課題や解決策が異なることがわかりやすい事例で示されており、同時に写真や図を段階的に配置して、問題発見→計画→実習→振り返りのプロセスが示されることで、課題を解決する力が養われるように工夫されている。②（P. 8, 9, 43）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○情報を扱う際に注意が必要な事柄について、生徒の興味を引く身近なトラブルの例が少ないため、別途事例を示すなどの配慮が必要である。①（P. 185～187）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○正投影図と等角図が製作品を見本としているため、製図を学習する際に難易度が高い。そのため、発達や習熟段階に応じた配慮が必要である。③（P. 48, 49）
	4 構成上の工夫	○小学校での既習事項や他教科で学習する単元名が記載されていないため、教科等横断的な学習展開をする際に工夫を要する。①（P. 72, 114）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

技術		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○各ページに分野に応じた「学習課題」が提示されており、興味・関心を活かした自主的・自発的な学習が促される課題となるよう配慮されている。1－①（P. 150, 152） ○イラストや写真による細かい図解が多く、補充的な学習に取り組みやすいように配慮されている。1－②（P. 164, 165） ○各単元に、複数の実習例が記載されているため、発達段階（学習する学年・時期）に応じて取り組むことができるよう配慮されている。3－③（P. 62, 63） ○生活や社会の中から技術に関わる問題を見出す内容としているページが少ないため、課題解決能力が養われるような工夫が必要である。2－②（P. 156, 157） ○製品の工夫と技術のしくみにおいて、紹介されている題材が各家庭に必ずしもあるものではないので、生活と結びつけて学習を深める点では配慮を要する。4－①（P. 28, 29）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各ページに分野に応じた「学習課題」が提示されており、興味・関心を活かした自主的・自発的な学習が促される課題となるよう配慮されている。①（P. 150, 152） ○イラストや写真による細かい図解が多く、補充的な学習に取り組みやすいように配慮されている。②（P. 164, 165）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○各単元に、複数の実習例が記載されているため、発達段階（学習する学年・時期）に応じて取り組むことができるよう配慮されている。③（P. 62, 63）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○生活や社会の中から技術に関わる問題を見出す内容としているページが少ないため、課題解決能力が養われるような工夫が必要である。②（P. 156, 157）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○製品の工夫と技術のしくみにおいて、紹介されている題材が各家庭に必ずしもあるものではないので、生活と結びつけて学習を深める点では配慮を要する。①（P. 28, 29）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

家庭		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各項目の導入部分に目標、学習課題を明確に示し、「レッツスタート」に課題に取り組むための方向性やヒントがわかりやすく記述されている。また食物アレルギーについて具体的に記載されているため、食物アレルギーへの理解を深め、主体的に安全意識を高められるよう工夫されている。1－①（P. 30, 59, 118） ○各内容の最終章に持続可能な生活に関するページを設け、SDGs について関心・理解を深め、個々の家庭生活の中で実践する力を育むとともに、発展的な学習ができるよう工夫されている。1－②（P. 104, 162） ○章末の「学習のまとめ」は、学習を振り返って課題に取り組み、自身の生活に生かせるよう構成され、身近な生活の中で課題を見出して改善に向けて取り組み、また、これからの生活を展望して課題を解決する力を高めることができるよう工夫されている。2－②（P. 111, 165） ○調理の実習例のページには一食の献立で調理する場合の組み合わせ例、時間配分、配膳図の掲載があり、衣服の手入れの実習では、手洗いやアイロンかけ等の手順を写真で段階的に示すなど、家庭生活の中で体系的・継続的に実施できるよう配慮されている。3－③（P. 76, 77, 134, 135） ○リンクマーク等、関連を示すマークの配置が細かく行き届き、ページ下部に「せいかつメモ」の記述があり、他教科や小学校の学習を振り返って理解を深めたり、自分の生活に結びつけて考えたりできるよう配慮されている。4－①（P. 30, 194）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各項目の導入部分に目標、学習課題を明確に示し、「レッツスタート」に課題に取り組むための方向性やヒントがわかりやすく記述されている。また食物アレルギーについて具体的に記載されているため、食物アレルギーへの理解を深め、主体的に安全意識を高められるよう工夫されている。①（P. 30, 59, 118） ○各内容の最終章に持続可能な生活に関するページを設け、SDGs について関心・理解を深め、個々の家庭生活の中で実践する力を育むとともに、発展的な学習ができるよう工夫されている。②（P. 104, 162）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○章末の「学習のまとめ」は、学習を振り返って課題に取り組み、自身の生活に生かせるよう構成され、身近な生活の中で課題を見出して改善に向けて取り組み、また、これからの生活を展望して課題を解決する力を高めることができるよう工夫されている。②（P. 111, 165）
	3 学びを支える教育環境の実現	○調理の実習例のページには一食の献立で調理する場合の組み合わせ例、時間配分、配膳図の掲載があり、衣服の手入れの実習では、手洗いやアイロンかけ等の手順を写真で段階的に示すなど、家庭生活の中で体系的・継続的に実施できるよう配慮されている。③（P. 76, 77, 134, 135）
	4 構成上の工夫	○リンクマーク等、関連を示すマークの配置が細かく行き届き、ページ下部に「せいかつメモ」の記述があり、他教科や小学校の学習を振り返って理解を深めたり、自分の生活に結びつけて考えたりできるよう配慮されている。①（P. 30, 194）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

家庭		教図（教育図書株式会社）
総 評		○各編の初めに自立度チェックがあり、自分の生活の課題を捉えることができ、学習への興味・関心を引き出すことができるよう工夫されている。1－①（P. 15, 71） ○章末に配置された「学びを生かそう」では、生活の中の問題に気づき、課題の解決に向けて計画・実践し、評価・改善し、次の課題設定につなぐ手順が段階的に示されており、課題を解決する力を養えるよう配慮されている。2－②（P. 66, 67） ○ページ内に関連するページ番号と内容、他教科名と単元等が記載されており、学習内容と生活との結びつきについて考えたり、教科等横断的に学習したりできるよう工夫されている。4－①（P. 39, P. 210～213） ○各ページ、図や資料が多数掲載されているが、本文の説明が少なく、掲載された情報を発展的または補足的な学習に役立てるためには、学習展開に工夫が必要である。1－②（P. 108～109, P. 160～173） ○食生活の各ページに写真が多数掲載されているが、サイズが小さく調理の過程を示す写真が少ないことや、食材が調理によって変化する状態が見づらいなど、調理実習や家庭で実践するためには配慮が必要である。3－③（P. 119, 137）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各編の初めに自立度チェックがあり、自分の生活の課題を捉えることができ、学習への興味・関心を引き出すことができるよう工夫されている。①（P. 15, 71）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○章末に配置された「学びを生かそう」では、生活の中の問題に気づき、課題の解決に向けて計画・実践し、評価・改善し、次の課題設定につなぐ手順が段階的に示されており、課題を解決する力を養えるよう配慮されている。②（P. 66, 67）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○ページ内に関連するページ番号と内容、他教科名と単元等が記載されており、学習内容と生活との結びつきについて考えたり、教科等横断的に学習したりできるよう工夫されている。①（P. 39, P. 210～213）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各ページ、図や資料が多数掲載されているが、本文の説明が少なく、掲載された情報を発展的または補足的な学習に役立てるためには、学習展開に工夫が必要である。②（P. 108～109, P. 160～173）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○食生活の各ページに写真が多数掲載されているが、サイズが小さく調理の過程を示す写真が少ないことや、食材が調理によって変化する状態が見づらいなど、調理実習や家庭で実践するためには配慮が必要である。③（P. 119, 127）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

家庭		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○調理実習例が多数掲載され、調理の過程は写真と解説で要点を押さえてわかりやすく示されており、実生活でも実践しやすい。ページ下部には調理方法 Q&A が書かれていて、食材の特性や調理方法について理解を深めるとともに、思考力・判断力を高めるよう工夫されている。2－②（P. 128～149） ○実習や実践を紹介するページはわかりやすい図や写真が用いられ、本文の解説と図や資料のバランスもよく、実践に活用しやすい工夫がされている。3－③（P. 60～69, P. 212～225） ○「取り組み」や「先輩からのエール」等、家庭分野の学習を生かした実践事例を多数紹介し、自身の生活に生かせるよう工夫されている。また、マークで関連する分野、他教科や小学校の学習項目を示し、教科等横断的に学習できるように配慮されている。4－①（P. 81, 259） ○食物アレルギーの記述が少なく、昨今の子どもを取り巻く食生活環境を考えると、アレルギーに関する理解を深め、主体的な安全意識を高めるために、関連ページや他教科等の関係項目を示すなどの配慮が必要である。1－①（P. 50, 150, 151, 155） ○章末の振り返りの発問、課題の設定が、学習した内容と比べると限定的になっているため、発展的な学習につなげるための課題を設定するなど、工夫が必要である。1－②（P. 86, 176）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○調理実習例が多数掲載され、調理の過程は写真と解説で要点を押さえてわかりやすく示されており、実生活でも実践しやすい。ページ下部には調理方法 Q&A が書かれていて、食材の特性や調理方法について理解を深めるとともに、思考力・判断力を高めるよう工夫されている。②（P. 128～149）
	3 学びを支える教育環境の実現	○実習や実践を紹介するページはわかりやすい図や写真が用いられ、本文の解説と図や資料のバランスもよく、実践に活用しやすい工夫がされている。③（P. 60～69, P. 212～225）
	4 構成上の工夫	○「取り組み」や「先輩からのエール」等、家庭分野の学習を生かした実践事例を多数紹介し、自身の生活に生かせるよう工夫されている。また、マークで関連する分野、他教科や小学校の学習項目を示し、教科等横断的に学習できるように配慮されている。①（P. 81, 259）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○食物アレルギーの記述が少なく、昨今の子どもを取り巻く食生活環境を考えると、アレルギーに関する理解を深め、主体的な安全意識を高めるために、関連ページや他教科等の関係項目を示すなどの配慮が必要である。①（P. 50, 150, 151, 155） ○章末の振り返りの発問、課題の設定が、学習した内容と比べると限定的になっているため、発展的な学習につなげるための課題を設定するなど、工夫が必要である。②（P. 86, 176）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○思い出を伝え合う活動では、具体的な例やアイデアが掲載されており、自主的に学習に取り組めるよう配慮されている。1－①（1年 P. 57～60） ○「Activity」では、身近な話題や社会的な話題をテーマにすることで、自分の意見や考えをもって活動に臨むことができ、伝え合う力を段階的に養うことができるよう配慮されている。2－②（2年 P. 89～96）（3年 P. 32, 33） ○今日的なものから歴史的なものまで豊富なトピックを扱っており、生活や他教科とのつながりが充実しているため、生徒自身が深く考えたり、発信したりできるよう配慮されている。4－①（1年 P. 91～98）（2年 P. 89～96） ○「Read and Think」では、新出文法事項に加えて、文章量が多く、設定されている問題の難易度が高いため、指導に際し配慮を要する。1－②（2年 P. 14）（3年 P. 24） ○「読むこと」に関する学習活動が多いため、他の言語活動とバランスよく学習できるような工夫を要する。3－③（1年 P. 76）（3年 P. 22～25）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○思い出を伝え合う活動では、具体的な例やアイデアが掲載されており、自主的に学習に取り組めるよう配慮されている。①（1年 P. 57～60）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「Activity」では、身近な話題や社会的な話題をテーマにすることで、自分の意見や考えをもって活動に臨むことができ、伝え合う力を段階的に養うことができるよう配慮されている。②（2年 P. 89～96）（3年 P. 32, 33）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○今日的なものから歴史的なものまで豊富なトピックを扱っており、生活や他教科とのつながりが充実しているため、生徒自身が深く考えたり、発信したりできるよう配慮されている。①（1年 P. 91～98）（2年 P. 89～96）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「Read and Think」では、新出文法事項に加えて、文章量が多く、設定されている問題の難易度が高いため、指導に際し配慮を要する。②（2年 P. 14）（3年 P. 24）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「読むこと」に関する学習活動が多いため、他の言語活動とバランスよく学習できるような工夫を要する。③（1年 P. 76）（3年 P. 22～25）
	4 構成上の工夫	○「Stage Activity」で扱われている文字が小さいため、指導に際し配慮を要する。③（1年 P. 101）（2年 P. 101）
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○食べ物やアニメのキャラクターなど、身近なトピックを用いることで、自主的・自発的な学習が促されるよう配慮されている。1－①（2年 P. 41～45）（3年 P. 103） ○「Today's Expression」で扱うキーフレーズが本文から引用されており、表現の目的や場面がわかりやすくなるよう工夫されている。2－②（1年 P. 103）（3年 P. 21） ○「Our Project」では、3年間を通して学習内容を生かした活動が設定されており、スピーチやプレゼンテーションを体系的・継続的に学習することができるよう配慮されている。3－③（1年 P. 93～97）（3年 P. 89～93） ○「Scenes」では、新出の文法事項がまとめて扱われており、単位によっては記載事項が多いため、習熟に応じた指導に際し工夫を要する。1－②（1年 P. 110）（2年 P. 20） ○各単元で扱っている題材と登場人物との関連性が薄いため、生徒に学習の必然性をもたせることに工夫が必要である。4－①（1年 P. 75）（2年 P. 23）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○食べ物やアニメのキャラクターなど、身近なトピックを用いることで、自主的・自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（2年 P. 41～45）（3年 P. 103）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各「PROGRAM」の最後にある「Review&Retell」では、既習事項に即した場面設定で、コミュニケーションに必要な技能を身に付けられるように工夫されている。①（2年 P. 72）（3年 P. 36） ○「Today's Expression」で扱うキーフレーズが本文から引用されており、表現の目的や場面がわかりやすくなるよう工夫されている。②（1年 P. 103）（3年 P. 21）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「Our Project」では、3年間を通して学習内容を生かした活動が設定されており、スピーチやプレゼンテーションを体系的・継続的に学習することができるよう配慮されている。③（1年 P. 93～97）（3年 P. 89～93）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「Scenes」では、新出の文法事項がまとめて扱われており、単位によっては記載事項が多いため、習熟に応じた指導に際し工夫を要する。②（1年 P. 110）（2年 P. 20）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○各単元で扱っている題材と登場人物との関連性が薄いため、生徒に学習の必然性をもたせることに工夫が必要である。①（1年 P. 75）（2年 P. 23）
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○冬休みの過ごし方や好きな漫画など、生徒の興味・関心を引くテーマに沿って、話す活動が充実しており、自分の思いや考えを伝える力を養うことができるよう配慮されている。1－①（1年 P. 111）（3年 P. 49） ○日常的な話題や社会的な話題が多く、生徒に意見をもたせやすく、表現したり伝えあったりする力を養うことができるよう配慮されている。2－②（1年 P. 97）（3年 P. 72, 73） ○題材の難易度が高く、補充的な学習に取り組める課題が不足しているため、指導に際し工夫を要する。1－②（1年 P. 98, 99）（2年 P. 93） ○各「Lesson」の「Exercise」にある「Talk」や「Small Talk+」だけでは体験活動が十分とはいえず、指導に際し工夫を要する。3－③（2年 P. 32, 33）（3年 P. 48, 49） ○「Goal Activity」では、本文の内容との関連が薄いテーマが扱われている単元があり、身に付けた知識との結びつきを学習に生かすうえで工夫を要する。4－①（1年 P. 86）（2年 P. 64）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○冬休みの過ごし方や好きな漫画など、生徒の興味・関心を引くテーマに沿って、話す活動が充実しており、自分の思いや考えを伝える力を養うことができるよう配慮されている。①（1年 P. 111）（3年 P. 49）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○日常的な話題や社会的な話題が多く、生徒に意見をもたせやすく、表現したり伝えあったりする力を養うことができるよう配慮されている。②（1年 P. 97）（3年 P. 72, 73）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○題材の難易度が高く、補充的な学習に取り組める課題が不足しているため、指導に際し工夫を要する。②（1年 P. 98, 99）（2年 P. 93）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○英語で表現する活動の難易度が高く、コミュニケーション活動の指導に際し工夫を要する。①（2年 P. 59）（3年 P. 69）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各「Lesson」の「Exercise」にある「Talk」や「Small Talk+」だけでは体験活動が十分とはいえず、指導に際し工夫を要する。③（2年 P. 32, 33）（3年 P. 48, 49）
	4 構成上の工夫	○「Goal Activity」では、本文の内容との関連が薄いテーマが扱われている単元があり、身に付けた知識との結びつきを学習に生かすうえで工夫を要する。①（1年 P. 86）（2年 P. 64）
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○「Think&Try!」は、会話をするうえで自身の考えや思いを反映させられるよう工夫されており、新たな文法や表現を身に付けた後にも繰り返し学習できるよう配慮されている。1－②（1年 P. 89）（3年 P. 25） ○「Useful Expressions」では、日常生活でのやりとりをわかりやすい例とともに示しているため、既習事項を用いて簡単に英語で表現できるよう工夫されている。2－②（2年 P. 106）（3年 P. 22） ○「Read&Try!」は、生徒が自主的に学習を進めるうえで難易度が高いため、指導に際し工夫を要する。1－①（1年 P. 101）（3年 P. 59） ○「Activity Plus」は「Question」のテーマに一貫性がなく、体系的・継続的な活動として指導するには配慮を要する。3－③（1年 P. 140）（2年 P. 42） ○各「Lesson」で難解なテーマや語句が多く扱われており、生活と結び付けて学習を進めるにあたり配慮を要する。4－①（2年 P. 24～29）（3年 P. 36～41）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「Think&Try!」は、会話をするうえで自身の考えや思いを反映させられるよう工夫されており、新たな文法や表現を身に付けた後にも繰り返し学習できるよう配慮されている。②（1年 P. 89）（3年 P. 25）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「Useful Expressions」では、日常生活でのやりとりをわかりやすい例とともに示しているため、既習事項を用いて簡単に英語で表現できるよう工夫されている。②（2年 P. 106）（3年 P. 22）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「Read&Try!」は、生徒が自主的に学習を進めるうえで難易度が高いため、指導に際し工夫を要する。①（1年 P. 101）（3年 P. 59）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「Activity Plus」は「Question」のテーマに一貫性がなく、体系的・継続的な活動として指導するには配慮を要する。③（1年 P. 140）（2年 P. 42）
	4 構成上の工夫	○各「Lesson」で難解なテーマや語句が多く扱われており、生活と結び付けて学習を進めるにあたり配慮を要する。①（2年 P. 24～29）（3年 P. 36～41）
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○3年間を通じて連続したストーリーのある本文で、生徒の興味・関心をひき、自発的な学習を促すことができるよう配慮されている。1－①（1年 P.28）（3年 P.88） ○各「Unit」では「Part」ごとに4技能すべての学習活動が提示されており、発展的な学習にも活用できるよう配慮されている。1－②（1年 P.78,79）（2年 P.14,15） ○単元の導入において写真やイラストで学習に関連する生活場面を示しており、生徒がコミュニケーションの場面や状況の理解を明確にしながら学習に取り組みやすくなるよう工夫がされている。2－②（1年 P.100,101）（2年 P.8,9） ○「Let's Talk」では3年間一貫した3つのテーマで、学年に応じたトピックを15ずつ設けており、即興的に話す技能を体系的・継続的に身に付けられるよう配慮されている。3－③（各学年「Let's Talk」） ○教科書全体を通して、学校生活や、日本の文化など日常生活と結びついたトピックが豊富なため、学習内容と実生活を関連させやすいよう工夫されている。4－①（2年 P.91～109）（3年 P.71～77）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○3年間を通じて連続したストーリーのある本文で、生徒の興味・関心をひき、自発的な学習を促すことができるよう配慮されている。①（1年 P.28）（3年 P.88） ○各「Unit」では「Part」ごとに4技能すべての学習活動が提示されており、発展的な学習にも活用できるよう配慮されている。②（1年 P.78,79）（2年 P.14,15）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元の導入において写真やイラストで学習に関連する生活場面を示しており、生徒がコミュニケーションの場面や状況の理解を明確にしながら学習に取り組みやすくなるよう工夫がされている。②（1年 P.100,101）（2年 P.8,9）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「Let's Talk」では3年間一貫した3つのテーマで、学年に応じたトピックを15ずつ設けており、即興的に話す技能を体系的・継続的に身に付けられるよう配慮されている。③（各学年「Let's Talk」）
	4 構成上の工夫	○教科書全体を通して、学校生活や、日本の文化など日常生活と結びついたトピックが豊富なため、学習内容と実生活を関連させやすいよう工夫されている。①（2年 P.91～109）（3年 P.71～77）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○書くことの指導において、教科書に書き込む欄がないため、自分の考えをまとめる際に工夫を要する。③（1年 P.74）（3年 P.73）
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○各「Unit」内で4技能のコミュニケーション活動を取り扱っており、自身の学習課題に合わせて自主的・自発的な学習に取り組めるよう配慮されている。1－①（2年 P. 20, 21）（3年 P. 18, 19） ○「Express Yourself」の難易度が各「Unit」で発展的な学習か補充的な学習かのいずれかに偏っており、生徒が難易度を選択する際に配慮を要する。1－②（1年 P. 91）（2年 P. 67） ○リスニング教材では、どの單元においても、専門的な語彙が多く扱われているため、コミュニケーション活動を行ううえで配慮を要する。2－②（2年 P. 116, 117）（3年 P. 99） ○「Think&Speak」では、与えられた情報の活用について具体例が示されておらず、難易度が高いため、体系的な学習を進めるに際し工夫を要する。3－③（1年 P. 94）（3年 P. 72） ○生徒の日常生活に馴染みのない語句が多く、学習内容と生活とを結びつけて学習を展開する際に配慮を要する。4－①（2年 P. 54）（3年 P. 64～71）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各「Unit」内で4技能のコミュニケーション活動を取り扱っており、自身の学習課題に合わせて自主的・自発的な学習に取り組めるよう配慮されている。①（2年 P. 20, 21）（3年 P. 18, 19）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「Express Yourself」の難易度が各「Unit」で発展的な学習か補充的な学習かのいずれかに偏っており、生徒が難易度を選択する際に配慮を要する。②（1年 P. 91）（2年 P. 67）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○リスニング教材では、どの單元においても、専門的な語彙が多く扱われているため、コミュニケーション活動を行ううえで配慮を要する。②（2年 P. 116, 117）（3年 P. 99）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「Think&Speak」では、与えられた情報の活用について具体例が示されておらず、難易度が高いため、体系的な学習を進めるに際し工夫を要する。③（1年 P. 94）（3年 P. 72）
	4 構成上の工夫	○生徒の日常生活に馴染みのない語句が多く、学習内容と生活とを結びつけて学習を展開する際に配慮を要する。①（2年 P. 54）（3年 P. 64～71） ○文法の復習を行う「Focus on Form」において、多くの文例が記載されているため、重要なポイントを焦点化させにくく、指導に際し工夫を要する。③（2年 P. 86, 87）（3年 P. 28, 29）
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○巻末にある心情円を活用することで、登場人物の心の動きを捉えながら自主的に話し合いが深められるよう工夫されている。1－①（全学年巻末） ○付録として道徳の内容項目に関連した小学校の教材があることで、振り返りや個々の習熟に応じた指導、及び発展的、補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。1－②（1年 P.172～174）（2年 P.179～182） ○「道徳×防災」という教材を各学年に配置することにより、道徳的实践力の育成に向け、体系的に学習できるよう工夫されている。3－③（1年 P.73～76）（3年 P.73～76） ○SNS やインターネットにおける情報モラルやいじめに関する問題等を取り上げることにより、生活の中で身近に起こり得る事例について深く考えられるよう工夫されている。4－①（1年 P.40～44）（3年 P.24～27） ○写真や資料、挿絵等が紙面の中心に配置されているものの、そこから読み取った価値観や心情を交流するためのリード文等が明確に示されていないため、学びを深められるよう配慮を要する。2－②（1年 P.115）（2年 P.50～53）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○巻末にある心情円を活用することで、登場人物の心の動きを捉えながら自主的に話し合いが深められるよう工夫されている。①（全学年巻末） ○付録として道徳の内容項目に関連した小学校の教材があることで、振り返りや個々の習熟に応じた指導、及び発展的、補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（1年 P.172～174）（2年 P.179～182）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「道徳×防災」という教材を各学年に配置することにより、道徳的实践力の育成に向け、体系的に学習できるよう工夫されている。③（1年 P.73～76）（3年 P.73～76）
	4 構成上の工夫	○SNS やインターネットにおける情報モラルやいじめに関する問題等を取り上げることにより、生活の中で身近に起こり得る事例について深く考えられるよう工夫されている。①（1年 P.40～44）（3年 P.24～27）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○写真や資料、挿絵等が紙面の中心に配置されているものの、そこから読み取った価値観や心情を交流するためのリード文等が明確に示されていないため、学びを深められるよう配慮を要する。②（1年 P.115）（2年 P.50～53）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		教出（教育出版株式会社）
総 評		○小学校での経験を振り返る場面を設定することにより、発達段階に応じた発展的な学習が進められるよう工夫されている。1－②（1年 巻頭, P. 8～11） ○様々な人権課題や持続可能な社会、命の尊さ等、テーマについて教材とコラムがユニット構成になっており、体系的に学びを深めやすいよう工夫されている。3－③（1年 P. 102, 103）（2年 P. 65） ○巻末にある「内容項目別教材一覧表」では、他教科との関連について記載されており、教科等横断的に学習を深められるよう工夫されている。4－①（全学年巻末） ○教材の内容が漫画だけのものについては、漫画の中から道徳的価値を見出す必要があるため、生徒が自発的に多様な考えを深められるよう配慮を要する。1－①（1年 P. 138～143）（3年 P. 72～74） ○挿絵等をもとに考え記述する教材において、教材の冒頭に示される問いにより視点が固定化されやすく、多面的な角度から考えられるよう工夫を要する。2－②（1年 P. 96, 97）（2年 P. 8～11）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○小学校での経験を振り返る場面を設定することにより、発達段階に応じた発展的な学習が進められるよう工夫されている。②（1年 巻頭, P. 8～11）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○様々な人権課題や持続可能な社会、命の尊さ等、テーマについて教材とコラムがユニット構成になっており、体系的に学びを深めやすいよう工夫されている。③（1年 P. 102, 103）（2年 P. 65）
	4 構成上の工夫	○巻末にある「内容項目別教材一覧表」では、他教科との関連について記載されており、教科等横断的に学習を深められるよう工夫されている。①（全学年巻末）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○教材の内容が漫画だけのものについては、漫画の中から道徳的価値を見出す必要があるため、生徒が自発的に多様な考えを深められるよう配慮を要する。①（1年 P. 138～143）（3年 P. 72～74）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○挿絵等をもとに考え記述する教材において、教材の冒頭に示される問いにより視点が固定化されやすく、多面的な角度から考えられるよう工夫を要する。②（1年 P. 96, 97）（2年 P. 8～11）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○教材の最後の「見方を変えて」「つなげよう」では、学習内容を深める問いを示すことにより、多面的に道徳的価値について学びを深められるよう工夫されている。2－②（1年 P.74）（2年 P.79） ○テーマに関連する複数の教材をユニットとして構成することにより、体系的、継続的に学習を進められるよう工夫されている。3－③（1年 P.34～46）（2年 P.85～92） ○教材の最後に、他教科との関連が教科名等で表記されており、教科等横断的な視点が重視されている。4－①（1年 P.27）（2年 P.163） ○登場人物の気持ちが吹き出しで書かれており、生徒の思考が限定されるおそれがあり、自分のこととして捉え主体的に考えるための配慮を要する。1－①（1年 P.52, 66, 67） ○様々な人権に関する教材が示されているものの、コラムとして位置づけられているため、発展的、補充的な学習として扱うために配慮を要する。1－②（1年 P.134, 135）（2年 P.132, 133）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教材の最後の「見方を変えて」「つなげよう」では、学習内容を深める問いを示すことにより、多面的に道徳的価値について学びを深められるよう工夫されている。②（1年 P.74）（2年 P.79）
	3 学びを支える教育環境の実現	○テーマに関連する複数の教材をユニットとして構成することにより、体系的、継続的に学習を進められるよう工夫されている。③（1年 P.34～46）（2年 P.85～92）
	4 構成上の工夫	○教材の最後に、他教科との関連が教科名等で表記されており、教科等横断的な視点が重視されている。①（1年 P.27）（2年 P.163）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○登場人物の気持ちが吹き出しで書かれており、生徒の思考が限定されるおそれがあり、自分のこととして捉え主体的に考えるための配慮を要する。①（1年 P.52, 66, 67） ○様々な人権に関する教材が示されているものの、コラムとして位置づけられているため、発展的、補充的な学習として扱うために配慮を要する。②（1年 P.134, 135）（2年 P.132, 133）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○学習教材をユニット化し、ユニット単位での学習活動が端的に示されていることにより、学習の見通しを持たせ、自主的な活動につなげられるよう工夫されている。1－①（2年 P. 12, 13）（3年 P. 26, 27） ○道徳ノートに記述欄と振り返りの欄が設けられていることで、学習を通じた成長の記録を残せるようになっており、継続的に学習できるよう工夫されている。3－③（全学年道徳ノート） ○教材の中で関連教科名等を記載することにより、教科等横断的に道徳に関する深い自己認識をもたせられるよう工夫されている。4－①（2年 P. 100, 101）（3年 P. 66, 67） ○「視野を広げて」では、「まとめ」として生徒自身が考えるべき道徳的態度について説明的に示されており、発展的に考えを深められるよう配慮が必要である。1－②（1年 P. 40, 41）（3年 P. 32, 33） ○「学びを深めよう」のロールプレイについて、生徒が主体的に考えることには繋がりにくい場面が設定されており、体験を通して自身の考えを深めるには配慮を要する。2－②（1年 P. 145）（2年 P. 68, 69）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習教材をユニット化し、ユニット単位での学習活動が端的に示されていることにより、学習の見通しを持たせ、自主的な活動につなげられるよう工夫されている。①（2年 P. 12, 13）（3年 P. 26, 27）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○道徳ノートに記述欄と振り返りの欄が設けられていることで、学習を通じた成長の記録を残せるようになっており、継続的に学習できるよう工夫されている。③（全学年道徳ノート）
	4 構成上の工夫	○教材の中で関連教科名等を記載することにより、教科等横断的に道徳に関する深い自己認識をもたせられるよう工夫されている。①（2年 P. 100, 101）（3年 P. 66, 67）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「視野を広げて」では、「まとめ」として生徒自身が考えるべき道徳的態度について説明的に示されており、発展的に考えを深められるよう配慮が必要である。②（1年 P. 40, 41）（3年 P. 32, 33）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学びを深めよう」のロールプレイについて、生徒が主体的に考えることには繋がりにくい場面が設定されており、体験を通して自身の考えを深めるには配慮を要する。②（1年 P. 145）（2年 P. 68, 69）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		学研（株式会社 Gakken）
総 評		○学習を始める前に、道徳の学習を4つのステップで示すことで、生徒が学習内容を把握しやすく、自主的・自発的に学習を進めやすいよう工夫されている。1－①（全学年 P. 9） ○「SDGs」「多様性」「キャリア」については、各テーマに関連する複数の教材がユニットとして配置されており、体系的、継続的に学ぶことができるよう工夫されている。3－③（1年 P. 46～61）（2年 P. 48～59） ○学習内容に関連した漫画やコラムが掲載されており、学んだ知識と生活との関連について、理解が深まるよう工夫されている。4－①（1年 P. 106, 107）（3年 P. 71） ○日本の伝統文化についての教材では、職人や文化財の説明が中心で、発展的学習につなげるための指導に配慮を要する。1－②（1年 P. 132～134）（3年 P. 134～137） ○SNS やマナー関する教材においては、教材に示されている事例について生徒自身の意見を書くにとどまっており、多面的に考えさせるには配慮を要する。2－②（2年 P. 108～110）（3年 P. 82, 83）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習を始める前に、道徳の学習を4つのステップで示すことで、生徒が学習内容を把握しやすく、自主的・自発的に学習を進めやすいよう工夫されている。①（全学年 P. 9）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「SDGs」「多様性」「キャリア」については、各テーマに関連する複数の教材がユニットとして配置されており、体系的、継続的に学ぶことができるよう工夫されている。③（1年 P. 46～61）（2年 P. 48～59）
	4 構成上の工夫	○学習内容に関連した漫画やコラムが掲載されており、学んだ知識と生活との関連について、理解が深まるよう工夫されている。①（1年 P. 106, 107）（3年 P. 71）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○日本の伝統文化についての教材では、職人や文化財の説明が中心で、発展的学習につなげるための指導に配慮を要する。②（1年 P. 132～134）（3年 P. 134～137）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○SNS やマナー関する教材においては、教材に示されている事例について生徒自身の意見を書くにとどまっており、多面的に考えさせるには配慮を要する。②（2年 P. 108～110）（3年 P. 82, 83）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		あか図（あかつき教育図書株式会社）
総 評		○捉えさせたい力をキーワード化したり、「はじまりの時間」として考えの深め方を示したりすることにより、学習の見通しを持たせ、自主的・自発的に学習に取り組めるよう工夫がみられる。1－①（全学年 P. 2, 3）（1年 P. 6～10） ○いじめ問題を3つの視点でとらえる体験型学習を取り入れたり、SNSにかかる人間関係のトラブルについて考える道筋を示したりするなど、発展的な学習に取り組めるよう工夫がみられる。1－②（1年 P. 34, 35）（2年 P. 46, 47） ○セルフチェックの教材が設けられていることで、生徒が自身の生活について振り返ることができるようになっており、より良い生き方に向けて主体的に考えられるよう工夫されている。2－②（1年 P. 49）（2年 P. 48～51） ○キャリア教育・いじめ・情報モラルについて、教材の関連性を示すことで、体系的に学習できるよう工夫されている。3－③（全学年目次） ○災害時における SNS の活用や性のあり方といった、現代的課題を積極的に取り扱う構成としていることにより、知識や生活との結びつきを重視する工夫がみられる。4－①（1年 P. 67）（2年 P. 142）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○捉えさせたい力をキーワード化したり、「はじまりの時間」として考えの深め方を示したりすることにより、学習の見通しを持たせ、自主的・自発的に学習に取り組めるよう工夫がみられる。1－①（全学年 P. 2, 3）（1年 P. 6～10） ○いじめ問題を3つの視点でとらえる体験型学習を取り入れたり、SNSにかかる人間関係のトラブルについて考える道筋を示したりするなど、発展的な学習に取り組めるよう工夫がみられる。②（1年 P. 34, 35）（2年 P. 46, 47）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○セルフチェックの教材が設けられていることで、生徒が自身の生活について振り返ることができるようになっており、より良い生き方に向けて主体的に考えられるよう工夫されている。②（1年 P. 49）（2年 P. 48～51）
	3 学びを支える教育環境の実現	○キャリア教育・いじめ・情報モラルについて、教材の関連性を示すことで、体系的に学習できるよう工夫されている。③（全学年目次）
	4 構成上の工夫	○災害時における SNS の活用や性のあり方といった、現代的課題を積極的に取り扱う構成としていることにより、知識や生活との結びつきを重視する工夫がみられる。4－①（1年 P. 67）（2年 P. 142）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		日科（日本教科書株式会社）
総 評		○ Well Being Card を使って自己の考えの根拠と理由を明確化させることで、考え議論する際の手がかりとなり、自発的な学習が促されるよう工夫されている。1－①（全学年 巻末） ○教材が全学年で統一されたテーマ毎に分けられており、体系的に学べるよう工夫がみられる。3－③（全学年 P. 2, 3） ○自由や幸福について考える教材について、偉人の言葉の解説や補足が示されていないため、自ら考えを深められるような配慮が必要である。1－②（1年 P. 36～40）（2年 P. 34～38） ○「あなたは」の内容が生徒個々の感じ方や捉え方を問うにとどまっており、道徳的価値について多面的に考えられるような配慮が必要である。2－②（1年 P. 16, 21） ○他教科との関連が示されていないため、教科と関連付けて学びを深められるよう工夫が必要である。4－①（全学年目次）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○ Well Being Card を使って自己の考えの根拠と理由を明確化させることで、考え議論する際の手がかりとなり、自発的な学習が促されるよう工夫されている。①（全学年 巻末）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○教材が全学年で統一されたテーマ毎に分けられており、体系的に学べるよう工夫がみられる。③（全学年 P. 2, 3）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○自由や幸福について考える教材について、偉人の言葉の解説や補足が示されていないため、自ら考えを深められるような配慮が必要である。②（1年 P. 36～40）（2年 P. 34～38）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「あなたは」の内容が生徒個々の感じ方や捉え方を問うにとどまっており、道徳的価値について多面的に考えられるような配慮が必要である。②（1年 P. 16, 21）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科との関連が示されていないため、教科と関連付けて学びを深められるよう工夫が必要である。①（全学年目次）